

長岡市民アンケート 調査結果報告書

令和8年8月

- 目 次 -

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 調査項目	2
5. 報告書の見方	2
II. 調査結果の要点	3
1. 回答者の属性	3
2. 幸福度について	3
3. 総合指標について	3
III. 調査結果	4
1. 回答者の属性	4
(1) 居住地域	4
(2) 性別	5
(3) 年齢	6
(4) 職業	7
(5) 家族構成	7
(6) 居住年数	8
(7) 出身地と市外への転居経験	8
(8) 子育てや介助・介護が必要な家族の有無	9
(9) 現在の婚姻状況	9
(10) 結婚に対する考え	10
(11) 希望する(していた)子どもの人数	10
2. 幸福度関連	11
(1) 生活満足度	11
(2) 現在の幸福度	12
(3) 5年後の幸福度	13
(4) 属性別の生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度	14
(5) 5年後の幸福度が下がると回答した理由	16
3. 総合指標関連	17
(1) 長岡市での継続居留意向	17
(2) 長岡市に住み続けたいと思う理由	22
(3) 長岡市は快適で住みやすいまちづくりを進めているか	24
(4) 居住している地域のまちづくりに関わっていると思うか	25
(5) 長岡市に特に力を入れてほしい取り組み	26

4. 政策・施策K P I	28
(1) 暮らしについて	28
(2) 子育て・教育・歴史文化などについて	35
(3) 福祉や健康などについて	39
(4) 環境について	45
(5) 交通や住環境について	47
(6) 中山間地域について	51
(7) 行政サービスについて	54
(8) その他ご意見	57

I. 調査概要

1. 調査の目的

長岡市総合計画では、計画全体及び各施策に KPI（※）を設定し、計画の PDCA マネジメントサイクルによる進行管理を行っています。

本調査は、KPI の進行状況の確認をするとともに市民生活の実態を把握し、今後のまちづくり施策などに反映させることを目的として実施しました。

※KPI…Key Performance Indicator（重要業績評価指標）の略です。目標達成度を測定するための指標で、施策の進行状況を評価するために使用します。

2. 調査対象及び調査方法

調査対象者	18 歳以上の市民 5,000 人（無作為抽出）
調査期間	令和 8 年 5 月 1 日～令和 8 年 5 月 29 日
調査方法	郵送配布、回収は郵送方式及びWEB 回答方式

3. 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
5,000	2,289	2,288	45.8%

4. 調査項目

属性	回答者について	性別、年代、職業、家族構成、居住地域、合計居住年数、転居経験、子育てや介護・介護が必要な家族の有無、婚姻状況、婚姻意向、希望子ども数
幸福度		暮らしの満足度、幸福度、5年後の幸福度、幸福度が下がる理由
総合指標	長岡市全体について	長岡市での居住継続意向、居住継続意向の理由、市のまちづくりに対する認識、居住地域におけるまちづくり関与の有無、特に力を入れてほしい取り組み
政策・施策 KPI	暮らしについて	地域活動への参加経験、市民活動への参加経験、男女平等の進展に関する認識、ワーク・ライフ・バランスの実現状況、人権意識
	子育て・教育・歴史文化などについて	学校教育以外の主体的な学びの機会の充実度、運動やスポーツへの関わり、文化芸術への関わり、平和について考える機会、長岡市の歴史や文化に対する愛着、地域での子育て・児童の見守り状況
	福祉や健康などについて	経済的な不安の有無、生活に関する相談先の有無、地域活動・ボランティアへの関心、地域において高齢になっても安心して生活し続けられるか、現在の健康状態
	環境について	脱炭素社会に向けて行っている取り組み、太陽光発電設備の導入意向
	交通や住環境について	市内における幹線道路を用いた移動のしやすさ、市内における公共交通機関を用いた移動のしやすさ、現在の住環境の快適さ
	中山間地域について	中山間地域の魅力、中山間地域への訪問の有無
	行政サービスについて	必要な行政サービスや政策が実施されているか、利便性の高い行政サービスが提供されているか
その他	-	その他ご意見(自由記述)

5. 報告書の見方

- ・ グラフ・表中の「n」は各設問の回答者数を示しています。
- ・ 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・ 複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・ 質問文や選択肢の見出しを簡略化してある場合があります。
- ・ 山古志地域の回答者数が4件であるため、結果を見る際には留意が必要です。なお、図表に関するコメントに記していません。

II. 調査結果の要点

1. 回答者の属性

- 回答者の性別は男性 43.4%、女性 53.9%で、女性が約 10pt 高くなっています。
- 年代でみると、30～60 歳代はいずれも 20%前後と概ね同程度となっています。他方、10～20 歳代及び 70 歳以上は 10%以下となっており、比較的少なくなっています。

2. 幸福度について

- 本調査では、デジタル庁が公表する地域幸福度（Well-Being）指標を踏まえ、生活満足度、現在の幸福度、5 年後の幸福度について各 10 点～0 点の 11 段階で確認しました。下表に本調査と新潟県の平均値をまとめます。

	生活満足度	現在の幸福度	5 年後の幸福度
長岡市	6.34 点	7.00 点	6.59 点
新潟県	6.39 点	6.32 点	6.16 点

- 新潟県全体の平均値と比較すると、長岡市の生活満足度は同程度であり、現在の幸福度と 5 年後の幸福度はやや高いといえます。
- クロス集計結果からは、「経済的な不安がある」人ほど各項目の平均値が低く、「地域活動への参加経験がある」人は各項目の平均値が高いことがうかがえます。ウェルビーイングの実現にあたって、経済的基盤や地域関係・コミュニティの重要性が改めて示唆されました。
- また、新潟県全体と同様に、長岡市でも現在の幸福度よりも 5 年後の幸福度が低くなっています。
- 現在の幸福度よりも 5 年後の幸福度が低い理由は、いずれの年代にも共通して経済的不安が多くあげられています。年代別では、10 歳代では就職後の生活に関する不安や、20 歳代では就職や結婚に伴う環境の変化に対する不安、30 歳代では子育てに関する負担、40～50 歳代では親の介護や自身の健康に関する不安、60 歳代以降では健康や生活費に関する不安や、子ども等と会う機会が減ることなど孤独や孤立に対する不安があげられています。

3. 総合指標について

- 長岡市での継続居住意向については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が 80.1%となり、住み続けたいと考える人が 8 割を超えています。
- 長岡市は快適で住みやすいまちづくりを進めていると思うかについては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が 60.8%でとなっており、住みやすいまちづくりの推進を実感する市民が 6 割を超えています。
- 居住している地域のまちづくりに関わっていると思うかについては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が 28.9%であり、自身がまちづくりに関わっている意識を持つ市民は約 3 割にとどまります。
- 長岡市に特に力を入れてほしい取り組みは、「除雪体制の維持・確保(66.7%)」、「福祉・健康・保健・医療体制の充実(64.2%)」、「公共交通の維持・確保(47.5%)」、「子育て支援の充実(31.6%)」が上位にあげられています。

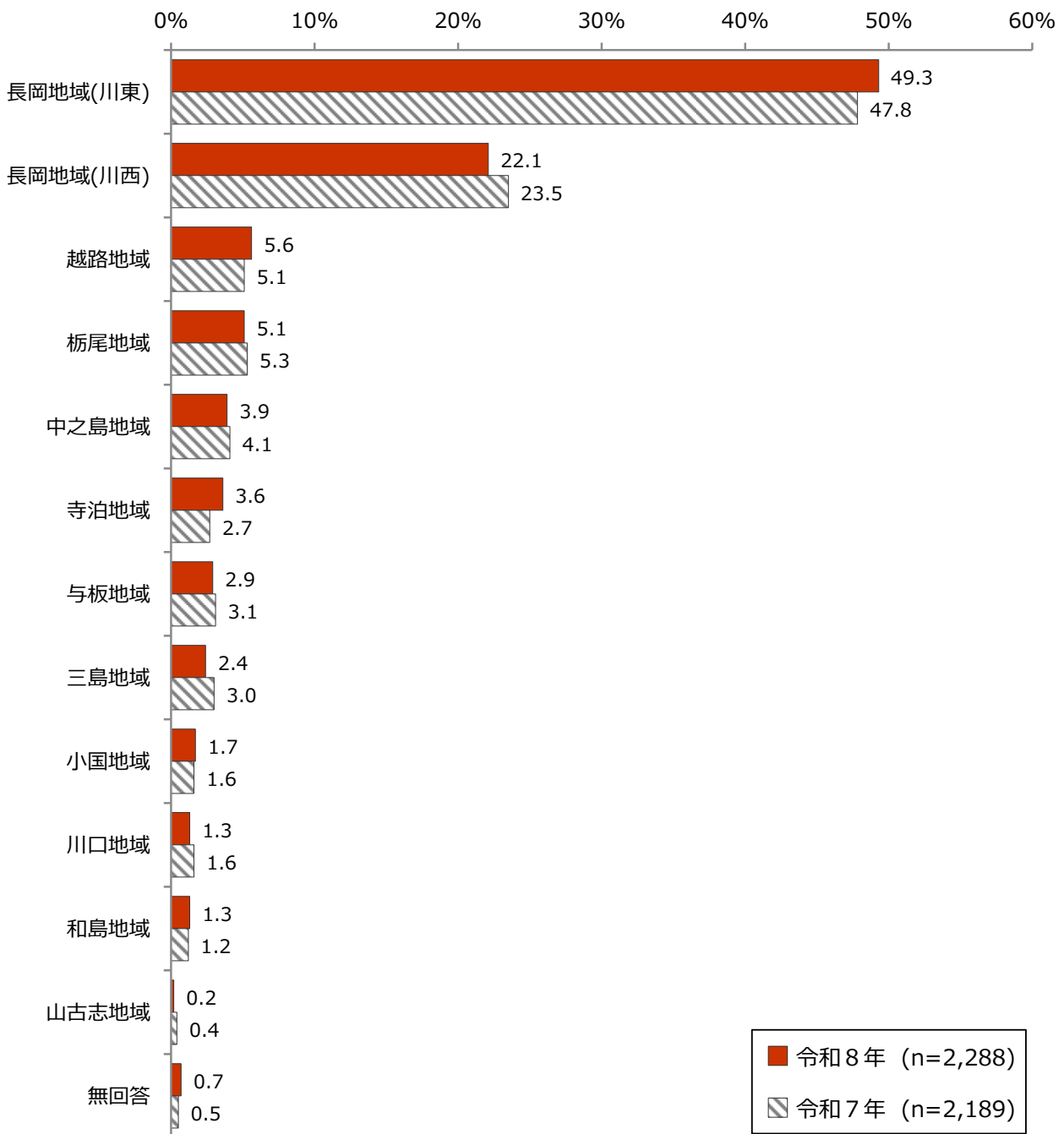
III. 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 居住地域

問5 あなたの現在の居住地域を教えてください。

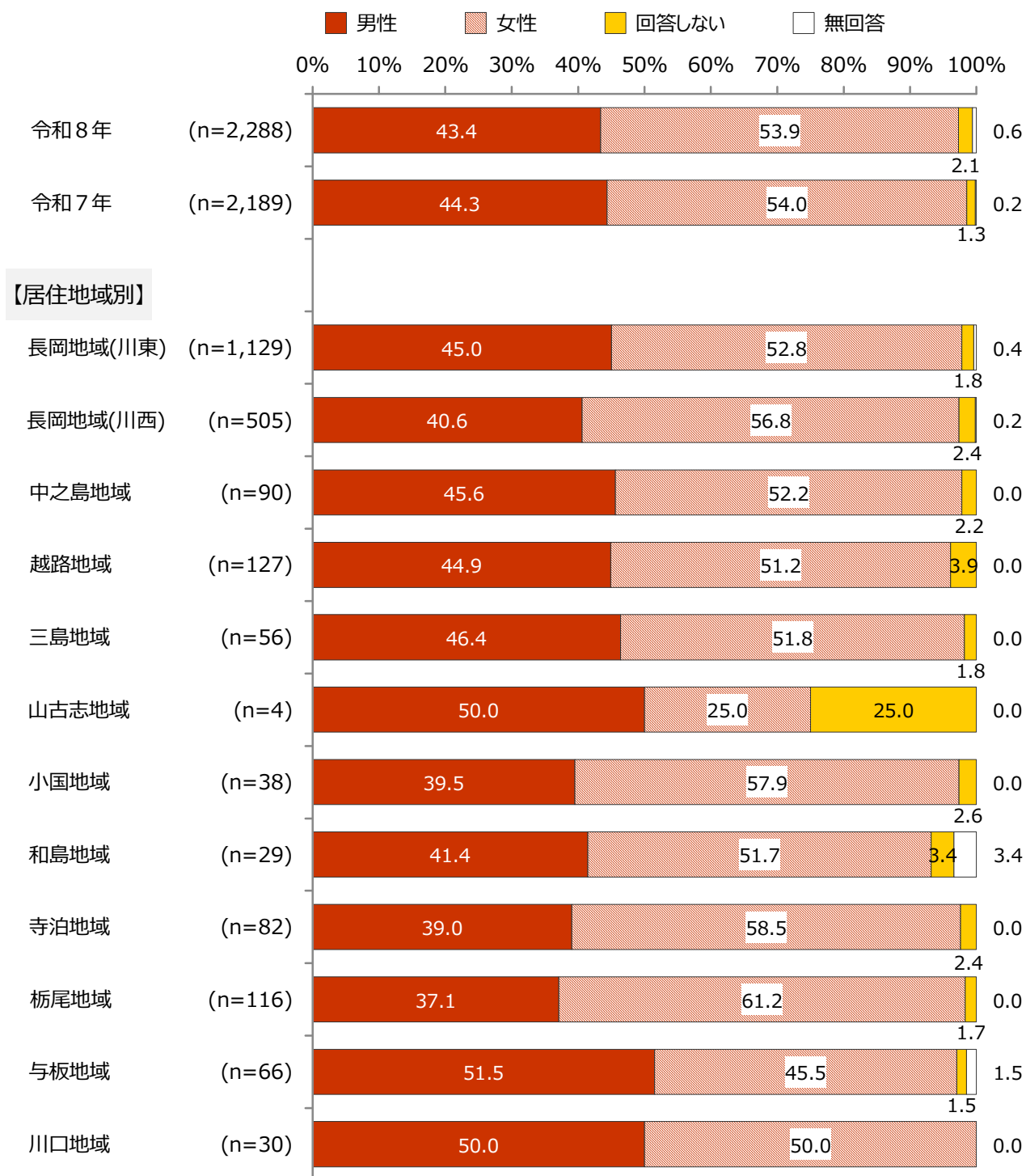
- 居住地域は、「長岡地域(川東)」が 49.3%で最も高く、次いで「長岡地域(川西)」が 22.1%、「越路地域」が 5.6%となっています。



(2) 性別

問1 あなたの性別を教えてください。

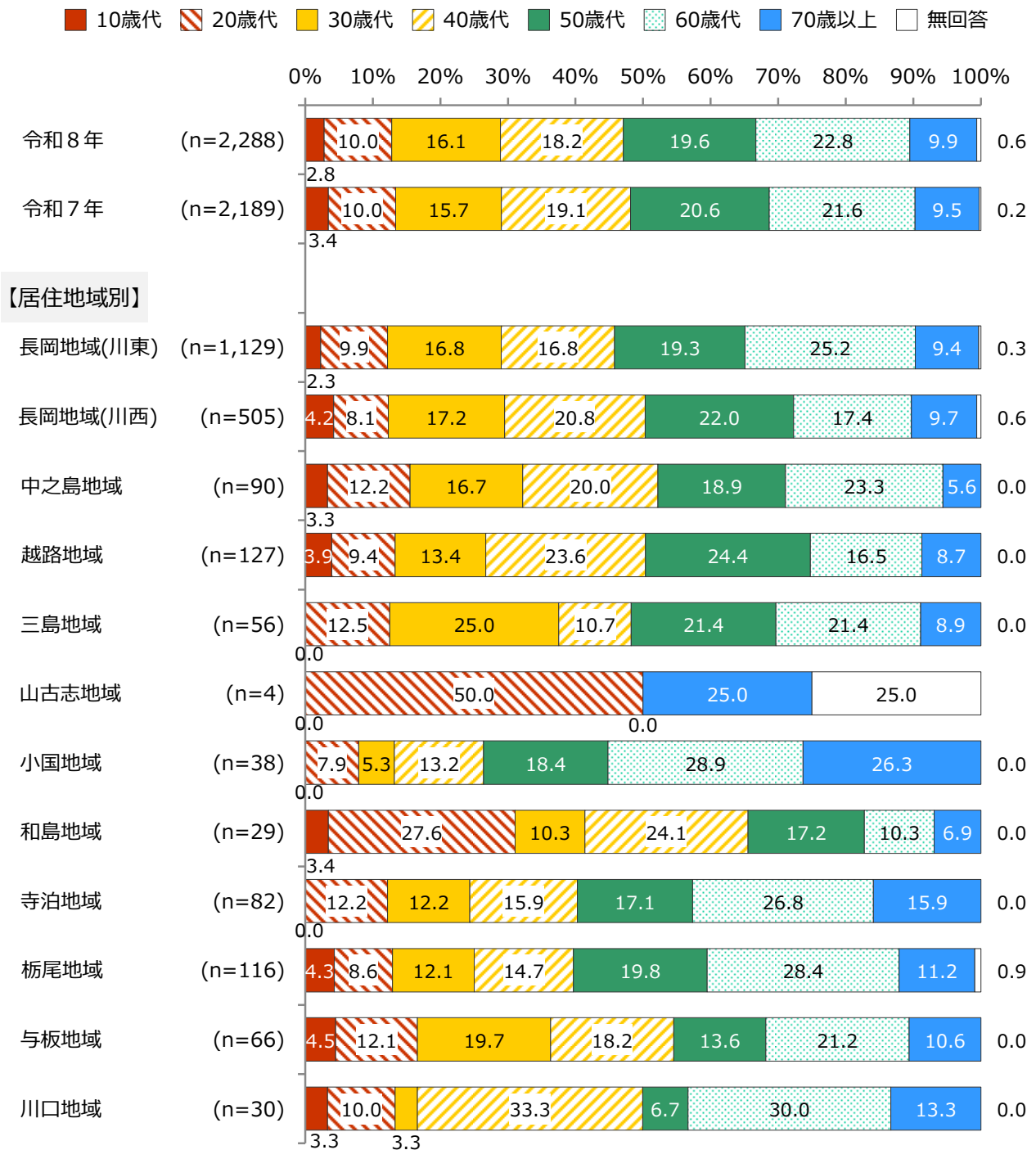
- 性別は、「女性」が53.9%、「男性」が43.4%となっています。
- 居住地域別でみると、多くの地域において男性が40～50%程度、女性が50～60%程度となっています。



(3) 年齢

問2 あなたの年齢を教えてください。

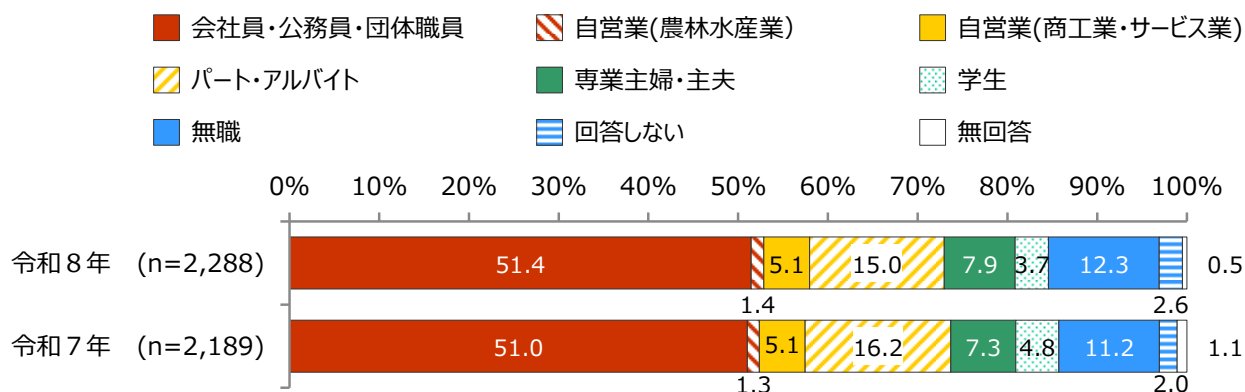
- 年代は、30～60 歳代については各年代ともに 20%前後と概ね同程度で、10～20 歳代及び 70 歳以上は 10%以下となっています。
- 居住地域別でみると、小国、寺泊、栃尾、川口地域では、60 歳以上の割合が高く、全体での年代構成との違いがあります。



(4) 職業

問3 あなたの職業を教えてください。

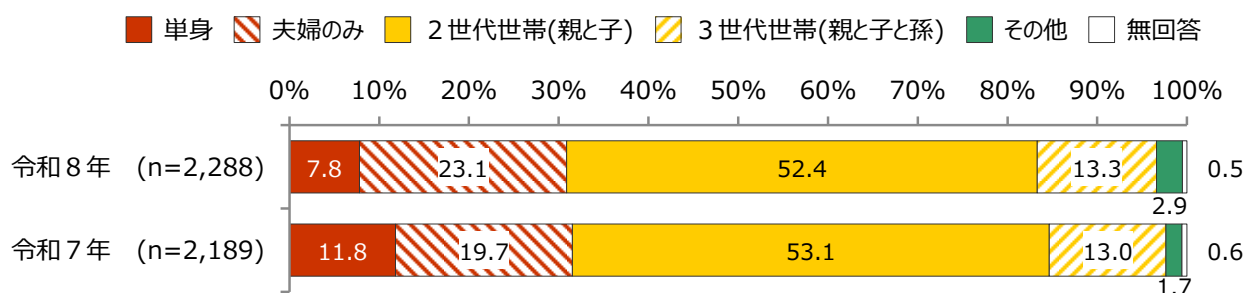
- 職業は、「会社員・公務員・団体職員」が 51.4%で最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 15.0%、「無職」が 12.3%となっています。



(5) 家族構成

問4 あなたの世帯の家族構成を教えてください。

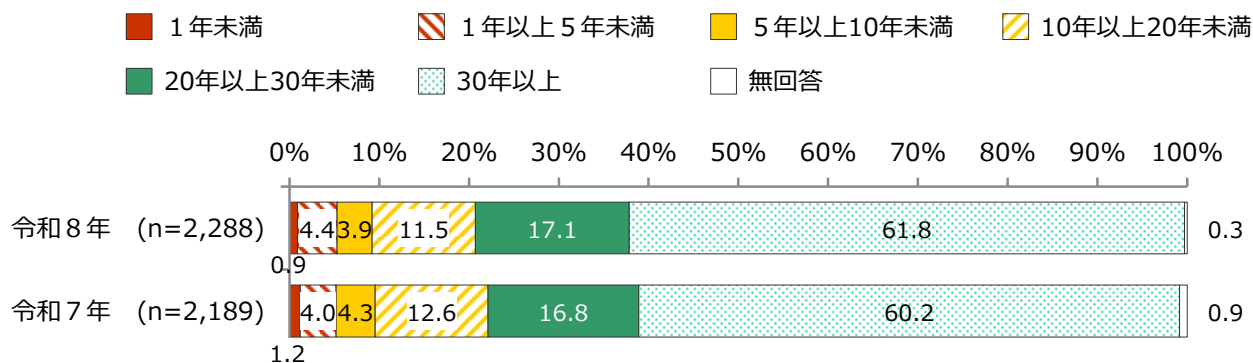
- 家族構成は、「2世代世帯(親と子)」が 52.4%、「夫婦のみ」が 23.1%、「3世代世帯(親と子と孫)」が 13.3%となっています。



(6) 居住年数

問6 あなたが、長岡市（合併前の旧市町村も含む）に住んでいる合計年数を教えてください。

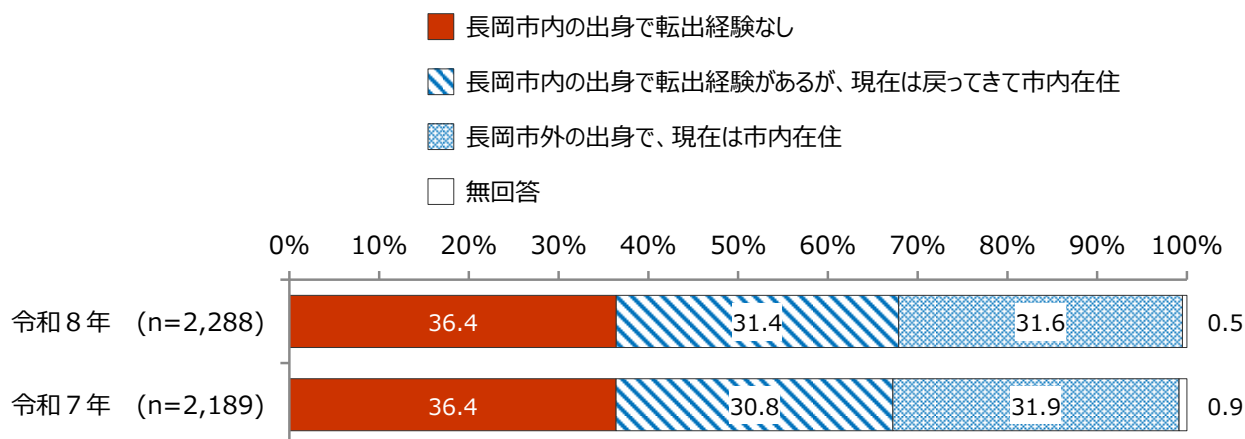
- 長岡市（合併前の旧市町村も含む）に住んでいる合計年数は、「30 年以上」が 61.8%で最も高く、次いで「20 年以上 30 年未満」が 17.1%、「10 年以上 20 年未満」が 11.5%となっています。



(7) 出身地と市外への転居経験

問7 あなたの出身地とこれまでの市外への転居経験について教えてください。

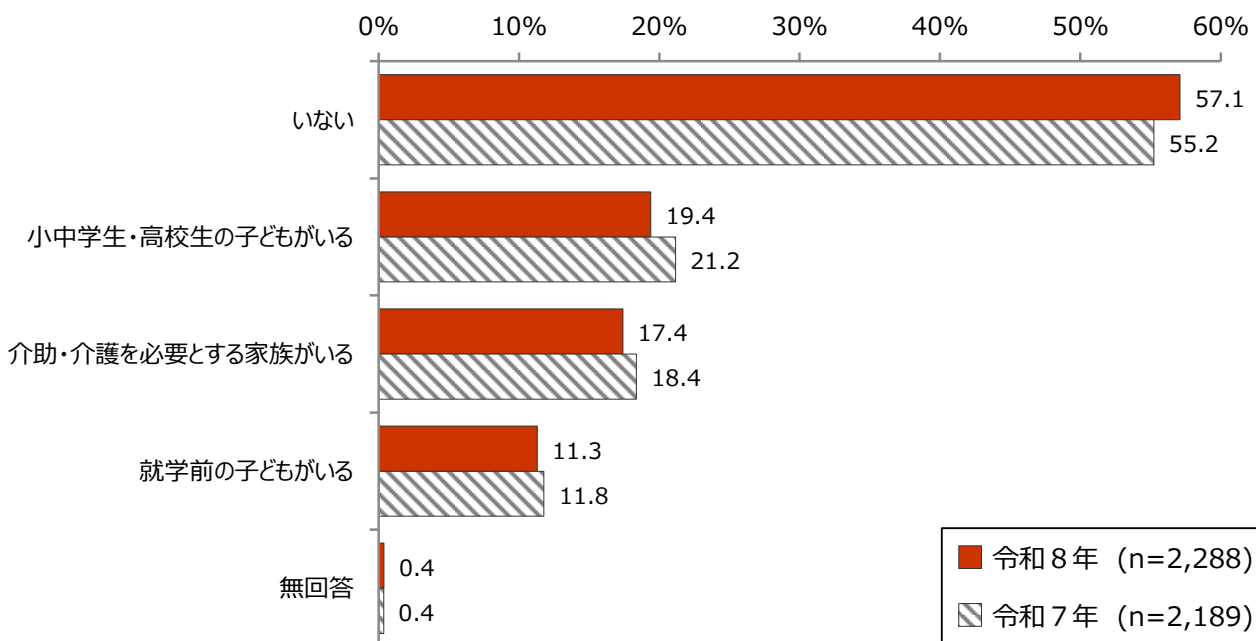
- 出身地とこれまでの市外への転居経験は、「長岡市内の出身で転出経験なし」が 36.4%、「長岡市外の出身で、現在は市内在住」が 31.6%となっています。
- 「長岡市内の出身で転出経験があるが、現在は戻ってきて市内在住」「長岡市外の出身で、現在は市内在住」の合計は 63.0%となっており、「長岡市内の出身で転出経験なし」の約 2 倍で、転入者が多いことがうかがえます。



(8) 子育てや介助・介護が必要な家族の有無

問8 あなたは、子育てや介助・介護が必要な家族はいますか。(あてはまるもの全てに○)

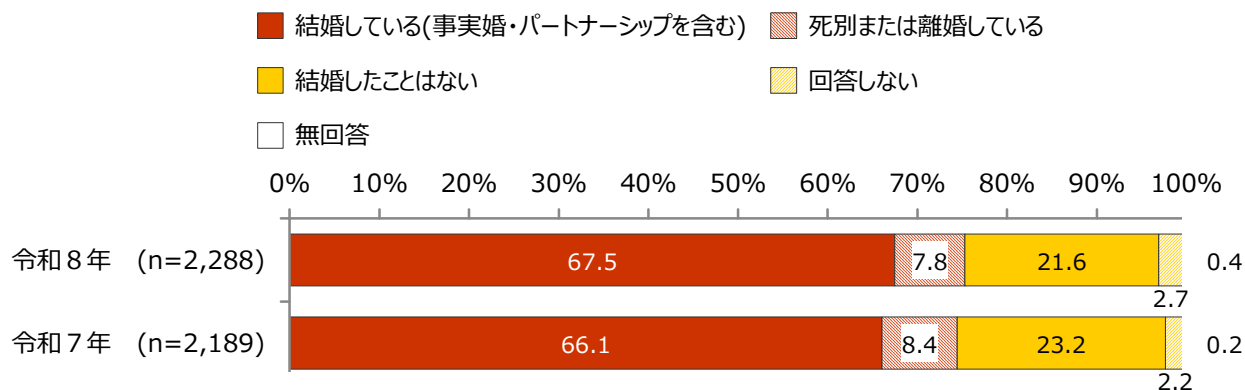
- 子育てや介助・介護が必要な家族は、「いない」が57.1%となっています。
- 「いる」と回答した人では、「小中学生・高校生の子どもがいる」が19.4%、「介助・介護を必要とする家族がいる」が17.4%、「就学前の子どもがいる」が11.3%となっています。



(9) 現在の婚姻状況

問9 あなたの現在の婚姻状況について教えてください。

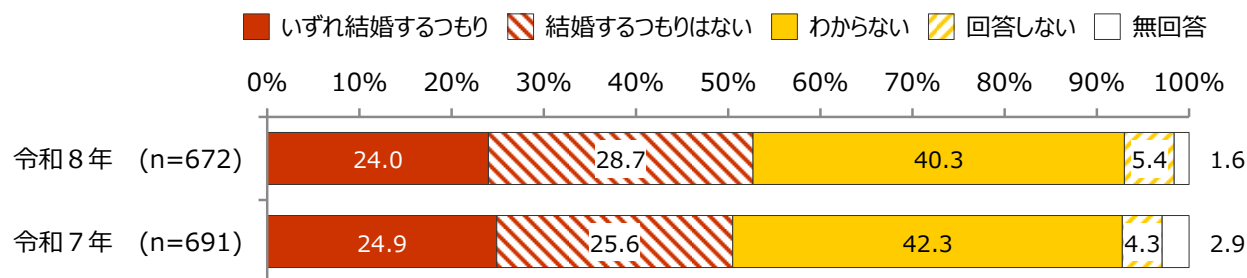
- 現在の婚姻状況は、「結婚している(事実婚・パートナーシップを含む)」が67.5%、「結婚したことはない」が21.6%となっています。



(10) 結婚に対する考え

問10 問9で「死別または離婚している」「結婚したことはない」を選択された方にお伺いします。
あなたの結婚に対する考えを教えてください。

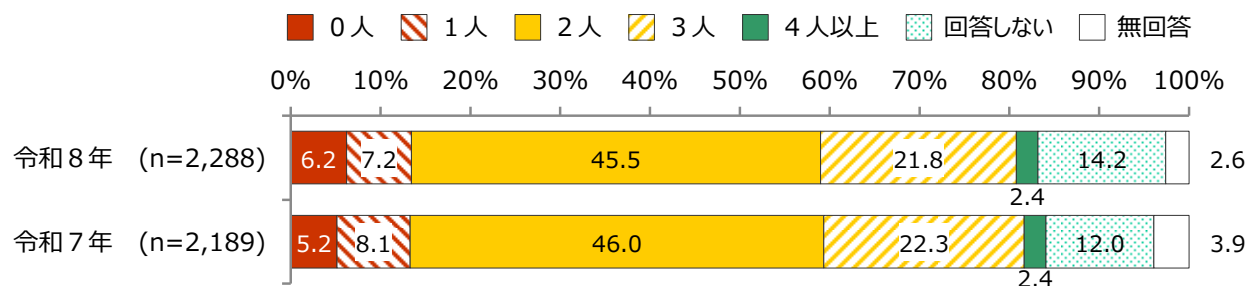
- 結婚していない人の結婚に対する考えは、「わからない」が 40.3%、「結婚するつもりはない」が 28.7%となっています。



(11) 希望する（していた）子どもの人数

問11 あなたが、希望する（していた）子どもの人数について教えてください。

- 希望する（していた）子どもの人数は、「2人」が 45.5%で最も高く、次いで「3人」が 21.8%、「回答しない」が 14.2%となっています。

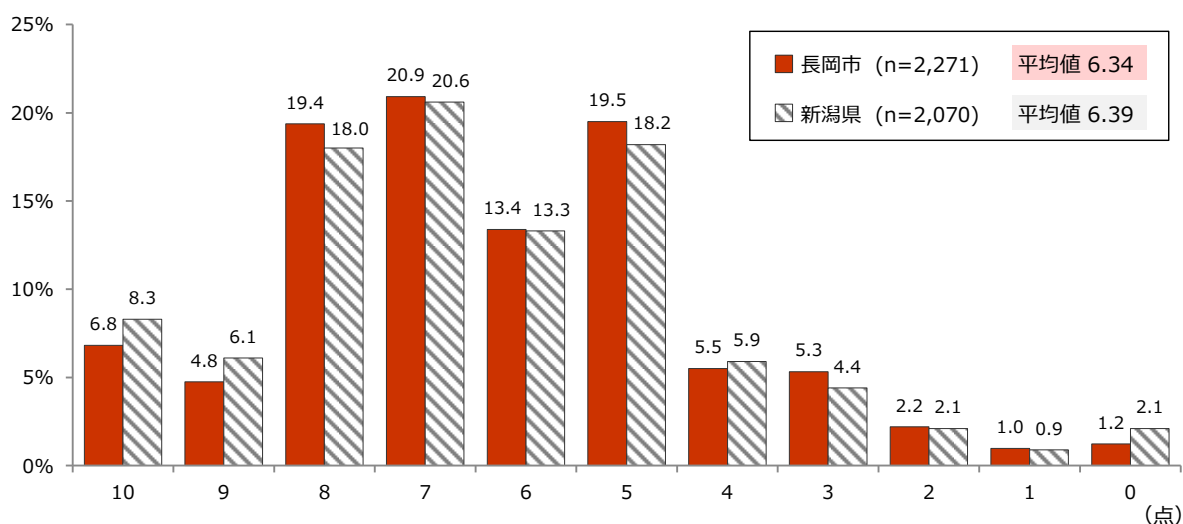
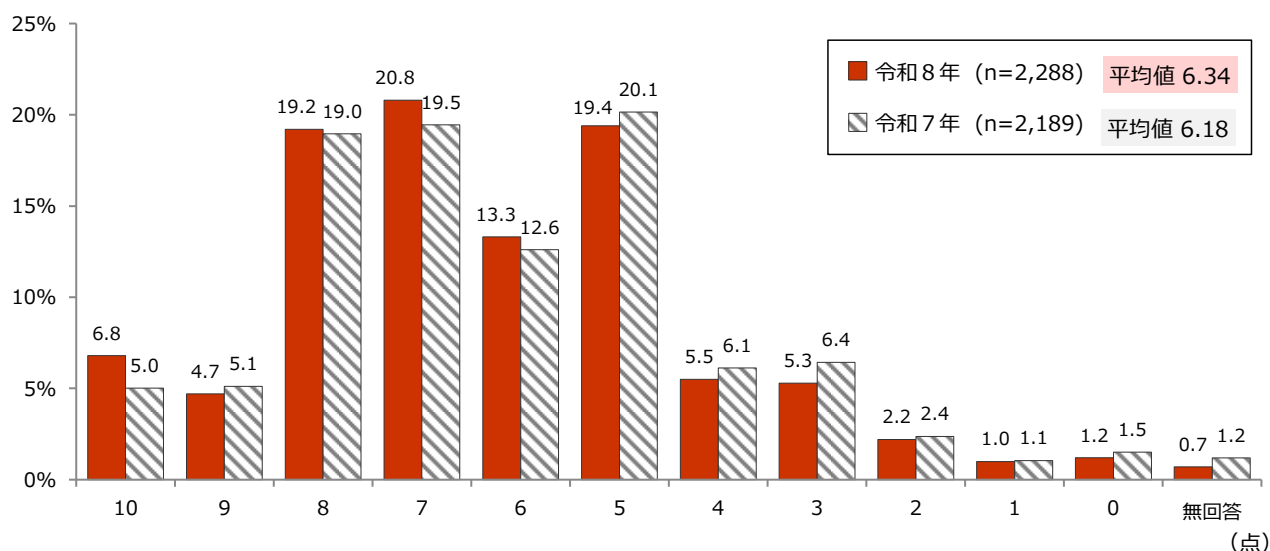


2. 幸福度関連

(1) 生活満足度

問 12 あなたは、現在住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とした場合の点数を 1 つだけお答えください。

- 生活満足度の平均値は 6.34 点となっています。令和 7 年調査（6.18 点）より 0.16pt 高く、新潟県全体より 0.05pt 低くなっています。



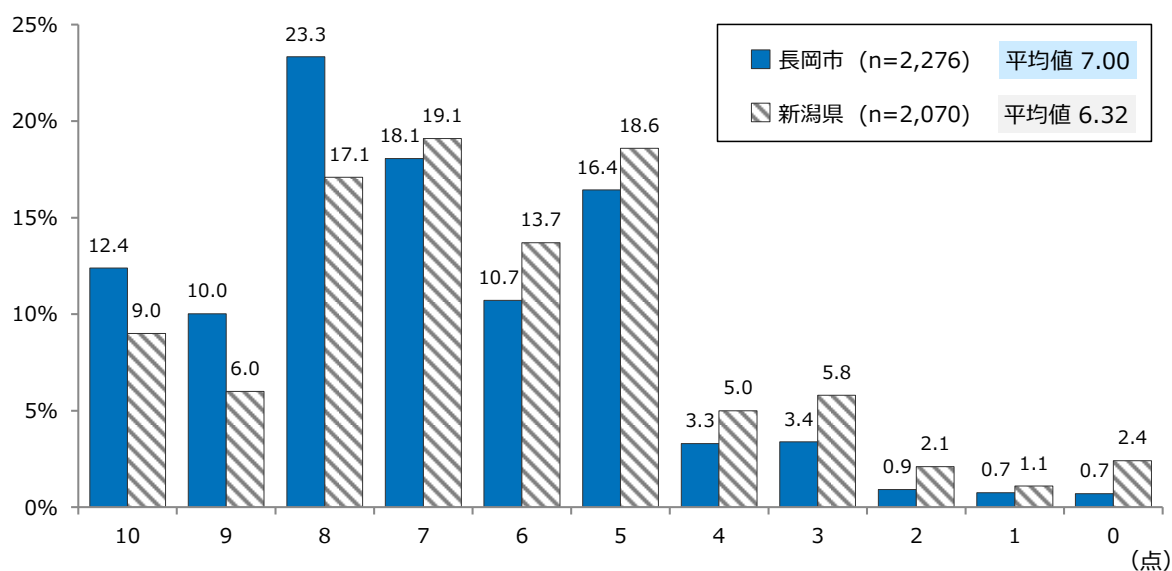
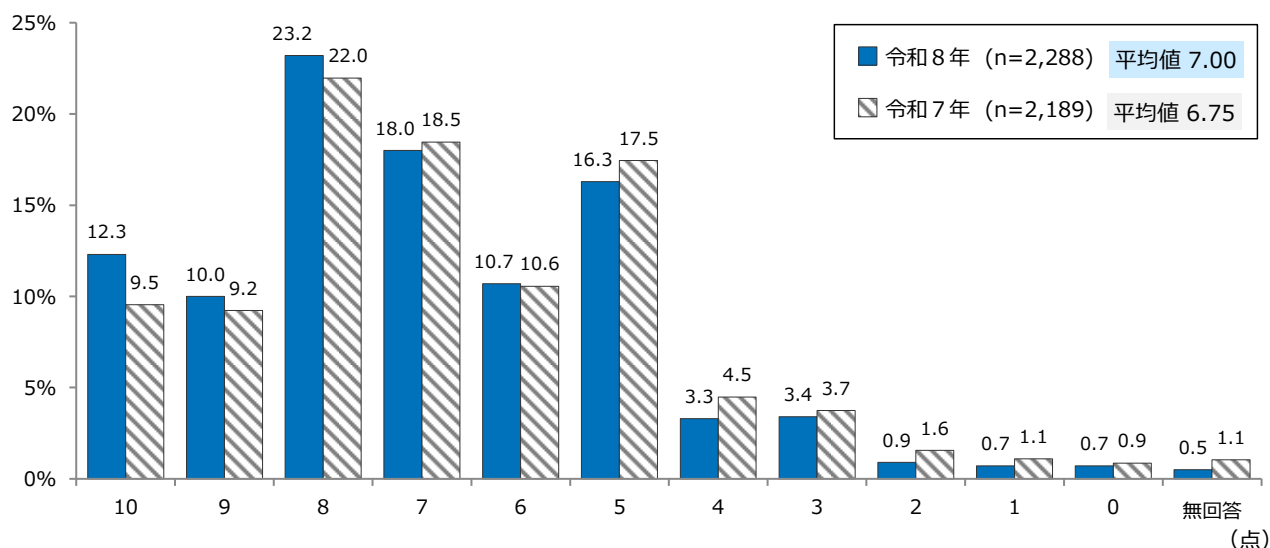
※新潟県の平均値は 2025 年度版（令和 7 年度版）Well-Being 全国調査結果です。

※県との比較においては、無回答を除いて割合を算出しています。そのため、上部に掲載している令和 7 年調査との比較グラフとは、割合の値が異なる場合があります。

(2) 現在の幸福度

問 13 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とした場合の点数を 1 つだけお答えください。

- 現在の幸福度の平均値は 7.00 点となっています。令和 7 年調査 (6.75 点) より 0.25pt、新潟県全体より 0.68pt 高くなっています。



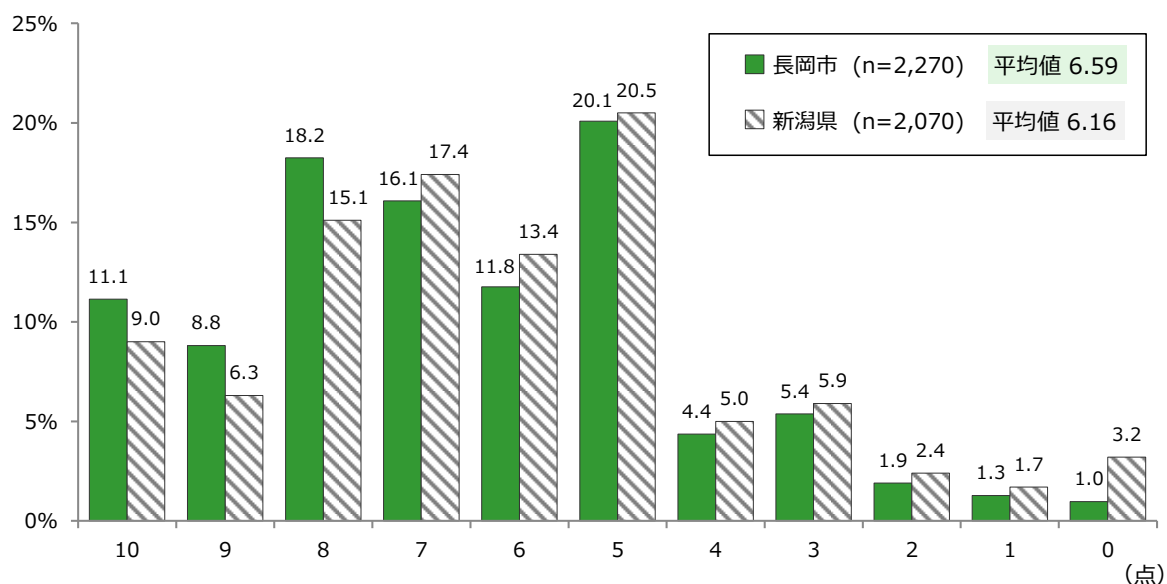
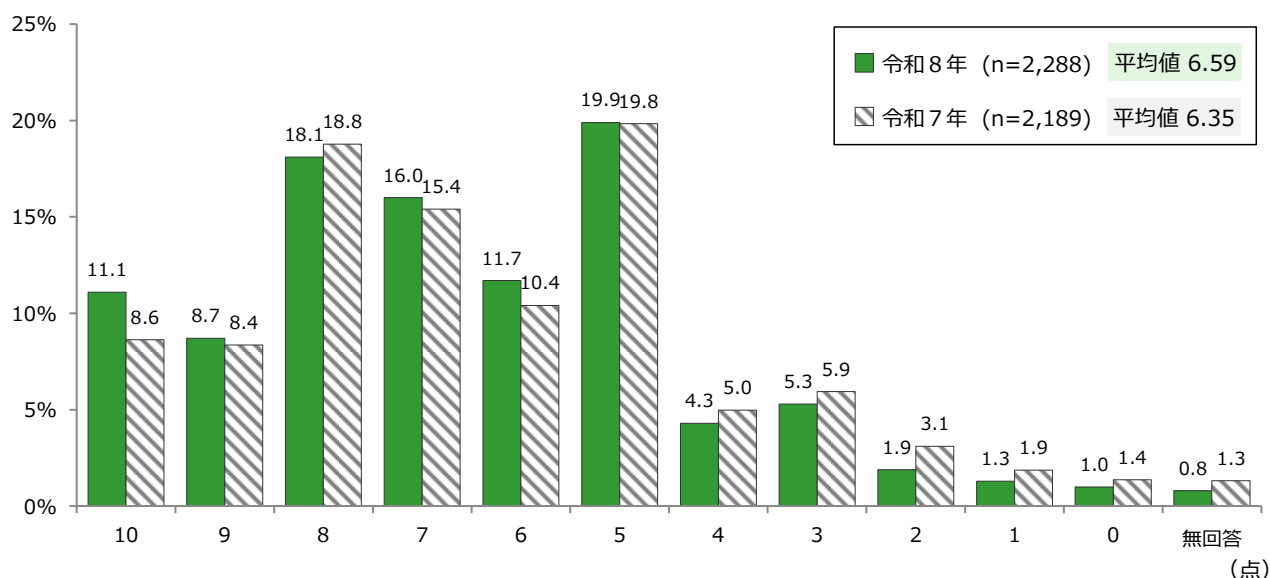
※新潟県の平均値は 2025 年度版 (令和 7 年度版) Well-Being 全国調査結果です。

※県との比較においては、無回答を除いて割合を算出しています。そのため、上部に掲載している令和 7 年調査との比較グラフとは、割合の値が異なる場合があります。

(3) 5年後の幸福度

問 14 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とした場合の点数を1つだけお答えください。

- 5年後の幸福度の平均値は6.59点となっています。令和7年調査（6.35点）より0.24pt、新潟県全体より0.43pt 高くなっています。



※新潟県の平均値は2025年度版（令和7年度版）Well-Being全国調査結果です。

※県との比較においては、無回答を除いて割合を算出しています。そのため、上部に掲載している令和7年調査との比較グラフとは、割合の値が異なる場合があります。

(4) 属性別の生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度

- 性別でみると、生活満足度は男性が高く、現在の幸福度、5年後の幸福度は女性が高くなっています。
- 年齢でみると、生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度のいずれも10歳代、20歳代が高くなっています。
- 家族構成別でみると、生活満足度、現在の幸福度は「夫婦のみ」が最も高く、5年後の幸福度は3世代世帯（親と子と孫）が最も高くなっています。「その他」を除くと「単身」が現在の幸福度、5年後の幸福度が最も低くなっています。
- 子育てや介護が必要な家族の有無別でみると、生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度のいずれも就学前の子どもがいる回答者が最も高く、介護を必要とする家族がいる回答者が最も低くなっています。
- 出身地と転出経験の有無別でみると、生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度のいずれも長岡市外出身で市内に在住している層が最も高くなっています。他方、生活満足度、5年後の幸福度については、長岡市内出身で転出経験がない層が最も低くなっています。
- 経済的不安の有無別でみると、生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度のいずれも不安が「ない」層が高く、「ある」層が低くなっています。
- 地域活動への参加の経験の有無別でみると、生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度のいずれも「ある」層が高く、「ない」層が低くなっています。
- 居住地域別でみると、生活満足度、現在の幸福度、5年後の幸福度のいずれも中之島地域、越路地域、三島地域、小国地域、寺泊地域、栃尾地域、与板地域、川口地域で市全体よりも低くなっています。

		生活満足度		現在の幸福度		5年後の幸福度	
		n	平均値	n	平均値	n	平均値
全体		2,271	6.34	2,276	7.00	2,270	6.59
性別	男性	988	6.40	991	6.95	988	6.57
	女性	1,228	6.34	1,229	7.07	1,227	6.63
	回答しない	47	5.06	48	6.21	47	5.89
年代別	10歳代	65	6.97	65	7.52	65	7.51
	20歳代	229	6.63	229	7.12	228	6.96
	30歳代	367	6.33	366	6.96	366	6.83
	40歳代	417	6.31	415	6.90	417	6.75
	50歳代	447	6.26	448	6.96	447	6.46
	60歳代	516	6.18	519	6.91	517	6.25
	70歳以上	222	6.47	226	7.24	222	6.30
家族構成別	単身	176	6.31	179	6.47	178	6.03
	夫婦のみ	525	6.51	526	7.35	522	6.68
	2世代世帯(親と子)	1,193	6.26	1,193	6.92	1,193	6.58
	3世代世帯(親と子と孫)	304	6.39	305	6.97	304	6.75
	その他	67	6.10	67	7.03	67	6.75
子育て・家族助・介護の有無	就学前の子どもがいる	259	6.49	258	7.48	259	7.29
	小中学生・高校生の子がいる	444	6.53	441	7.17	444	7.01
	介助・介護を必要とする家族がいる	394	5.91	398	6.39	396	5.83
	いない	1,299	6.37	1,303	7.04	1,296	6.57
出身地・転出・転入・市外経験	長岡市内の出身で転出経験なし	832	6.34	828	6.91	826	6.43
	長岡市内の出身で転出経験があるが、現在は戻ってきて市内在住	709	6.10	717	6.84	713	6.47
	長岡市外の出身で、現在は市内在住	723	6.56	724	7.26	724	6.89
経済的・不安の有無	ある	690	5.67	691	6.11	690	5.67
	どちらかといえばある	860	6.32	863	7.05	862	6.73
	どちらかといえばない	503	6.89	504	7.61	501	7.16
	ない	205	7.35	205	8.29	204	7.79
参加の有無	参加したことがある	1,395	6.38	1,395	7.12	1,392	6.67
	参加したことがない	868	6.26	873	6.79	871	6.46

(5) 5年後の幸福度が下がると回答した理由

問 15 5年後の幸福度が現在の幸福度よりも点数が下がった方にお伺いします。幸福度が下がると回答した理由をお聞かせください。(自由記述)

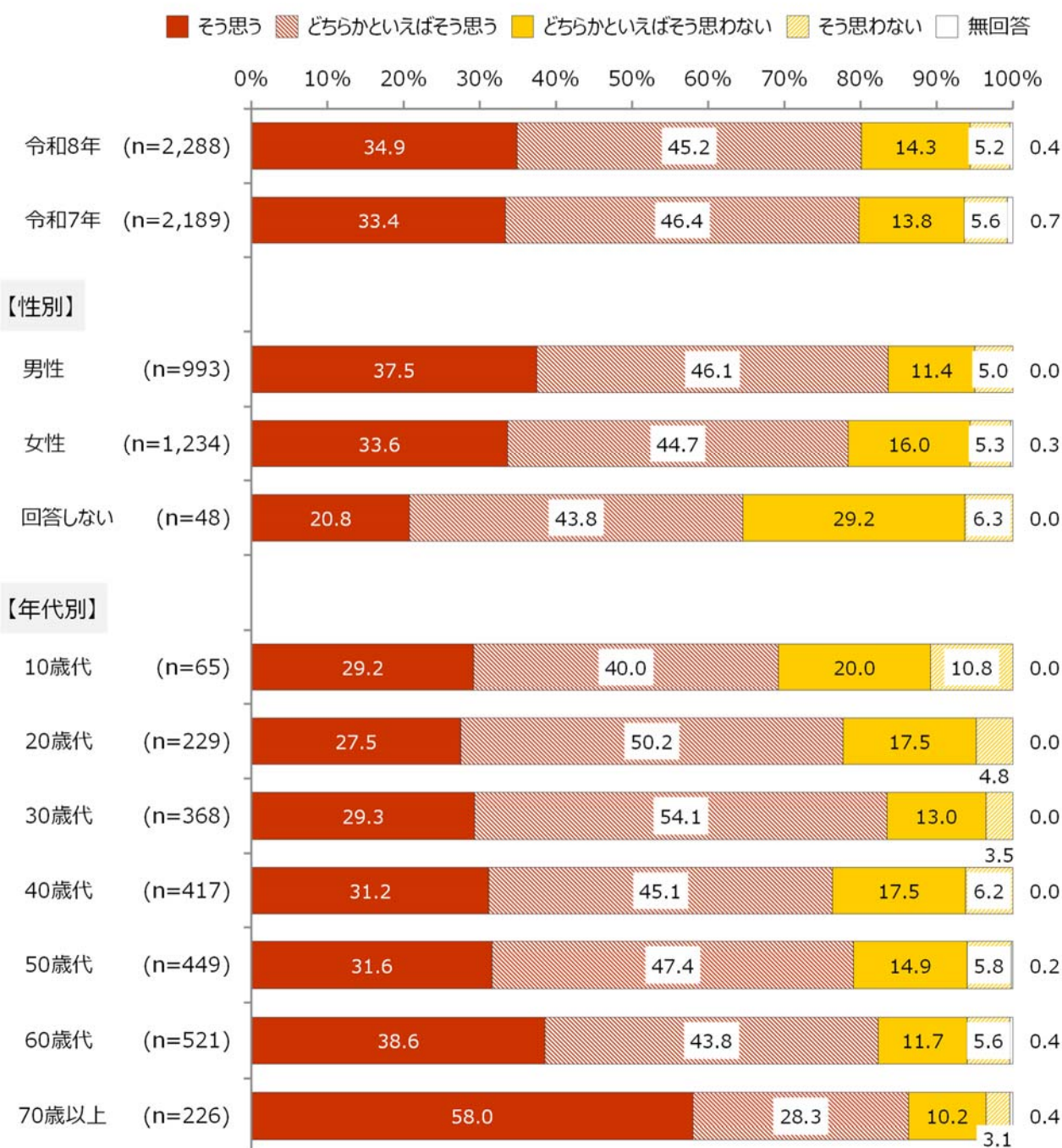
年代	理由(抜粋)
10 歳代 (15 件)	● 地域に残る同世代が少なくなってい、活気が失われるように感じるから ● 働き始めて、生活環境が変わるから／いい就職先があるか不安だから ● 将来について不明確なことが多いから
20 歳代 (52 件)	● 経済的な不安があるから(物価高で生活が不安だから／子育てにかかる費用などで苦労しそうだから) ● 就職、結婚、子どもを持つなど生活環境が変わるから。 ● 未来への不安があるから／未来がどうなってるかわからないから
30 歳代 (93 件)	● 経済的な不安があるから(物価高で生活が不安だから／賃金の上昇が追い付かないから／子どもが成長して食費、教育などにかかる費用が増えるから) ● 年齢を重ね、体力の衰えが心配だから／健康面の不安が増えるから ● 家族の介護、介助が増す可能性があるから ● 将来に希望が持てないと思うから／将来が不安だから
40 歳代 (98 件)	● 経済的な不安があるから(物価高で生活が不安だから／賃金の上昇が追い付かないから／子どもが成長して食費、教育などにかかる費用が増えるから) ● 子どもが進学や就職をして、寂しくなりそうだから ● 年齢を重ね、体力の衰えが心配だから／健康面の不安が増えるから ● 家族の介護、介助をすることになっていると思うから ● 将来の希望が見えない
50 歳代 (150 件)	● 経済的な不安があるから(物価高で生活が不安だから／賃金の上昇が追い付かないから／定年退職をしているから) ● 子どもが進学や就職をして、寂しくなりそうだから ● 年齢を重ね、体力の衰えが心配だから／健康を維持できるか不安だから ● 親の介護の負担が増すから／手助けをしてくれる人がいないから ● 自分の生活、子どものこと、両親の介護が重なる不安があるから
60 歳代 (214 件)	● 経済的な不安があるから(物価高で生活が不安だから／収入が減るから) ● 車の運転に対する不安があるから／車がないと生活できない地域だから ● 子どもが進学や就職をして、寂しくなりそうだから ● 年齢を重ね、体力の衰えが心配だから／健康を維持できるか不安だから ● 自分や家族に介助、介護が必要になるから
70 歳 以上 (103 件)	● 経済的な不安があるから(物価高で生活が不安だから／収入が減るから) ● 車の運転に対する不安があるから／車がないと生活できない地域だから ● 自分や家族が健康を維持できているか不安だから ● 自分や家族に介助、介護が必要になるから ● 一人暮らしになっているから

3. 総合指標関連

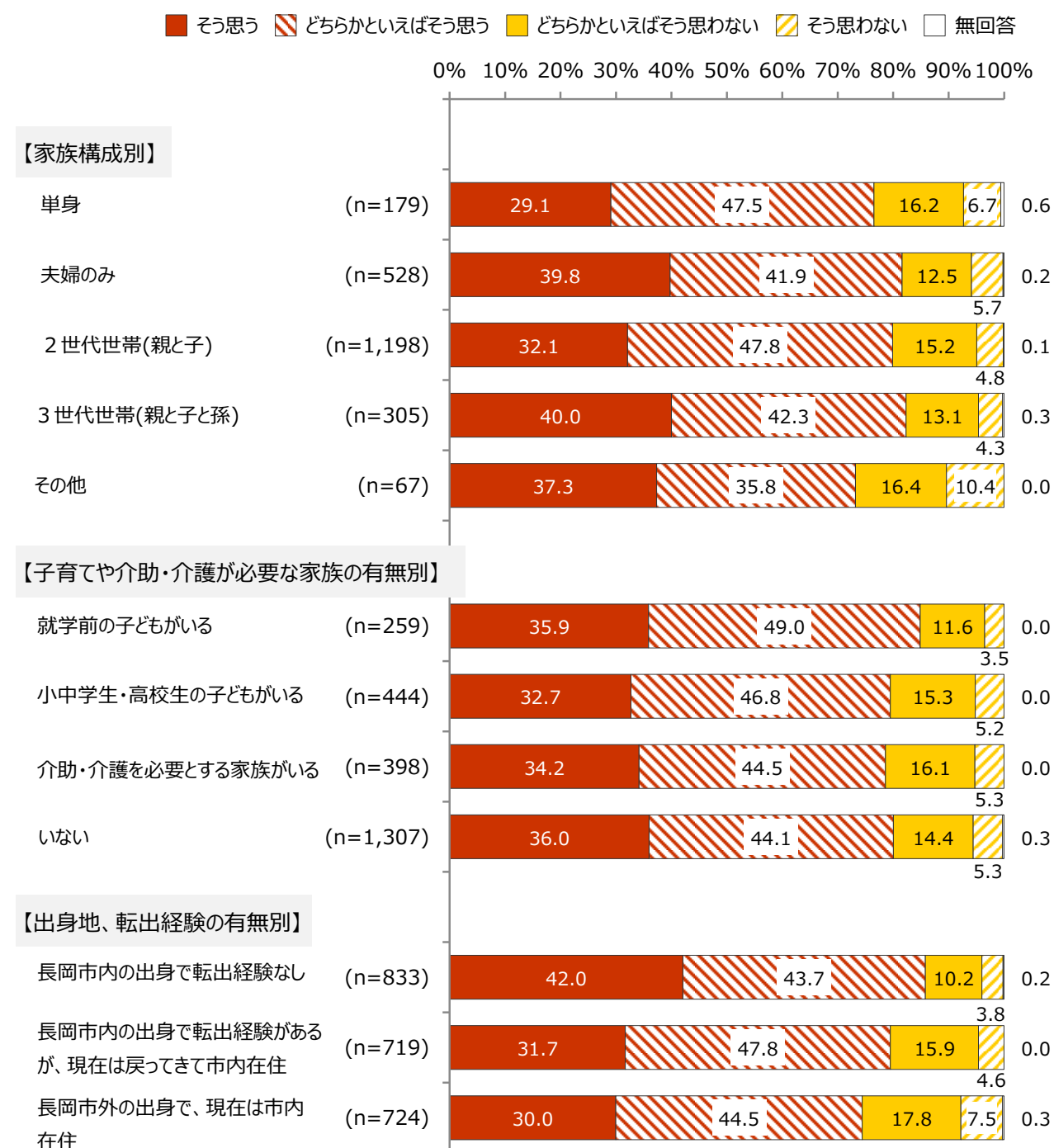
(1) 長岡市での継続居住意向

問 16 あなたは、ずっと長岡市に住み続けたいと思いますか。

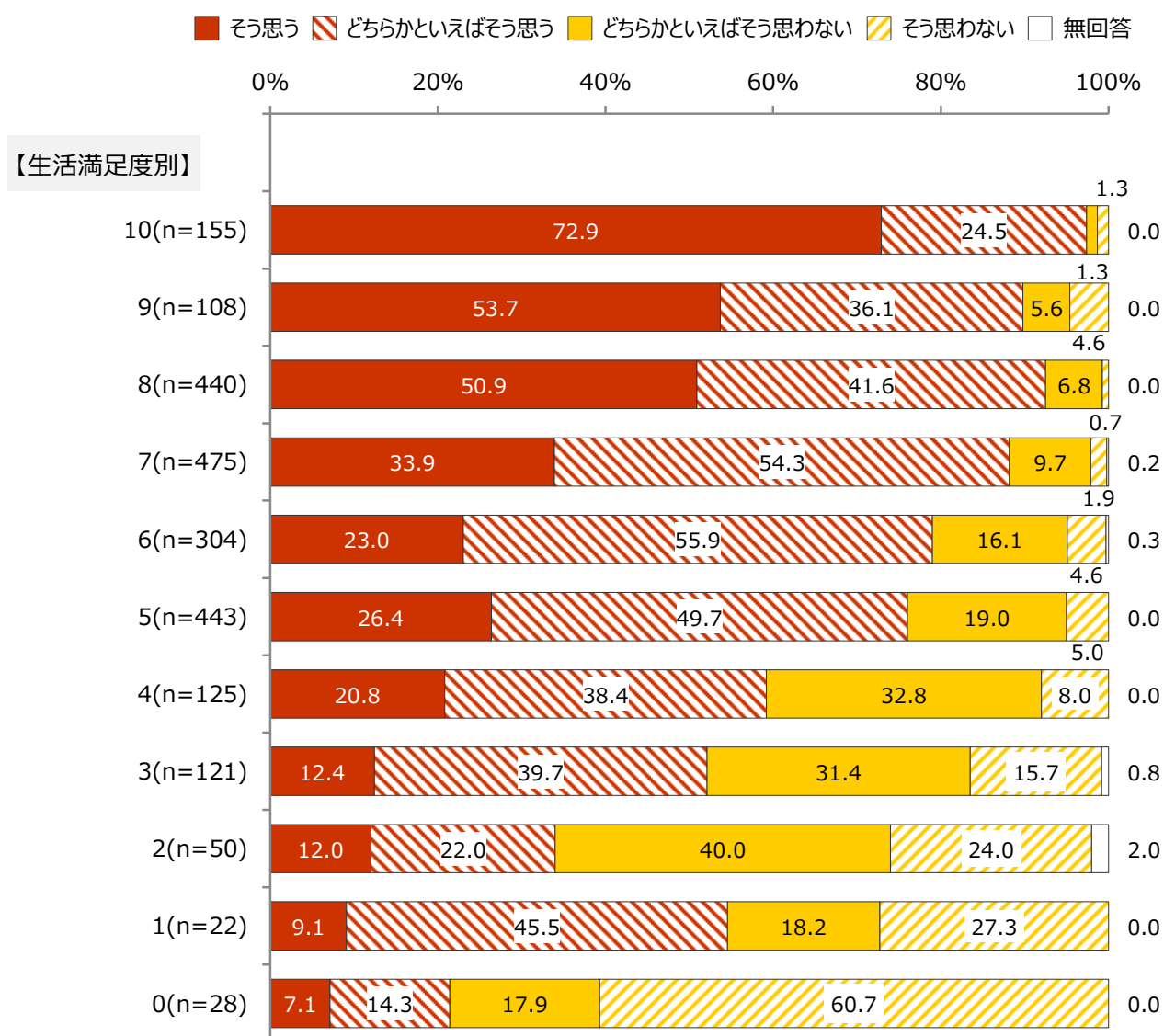
- 「そう思う」が 34.9%、「どちらかといえばそう思う」が 45.2%となっており、あわせて 80.1%が住み続けたいと考えています。
- 性別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計（以下、継続居住意向という）は男性が高くなっています。
- 年代別でみると、30 歳代と 70 歳以上で継続居住意向が高くなっています。



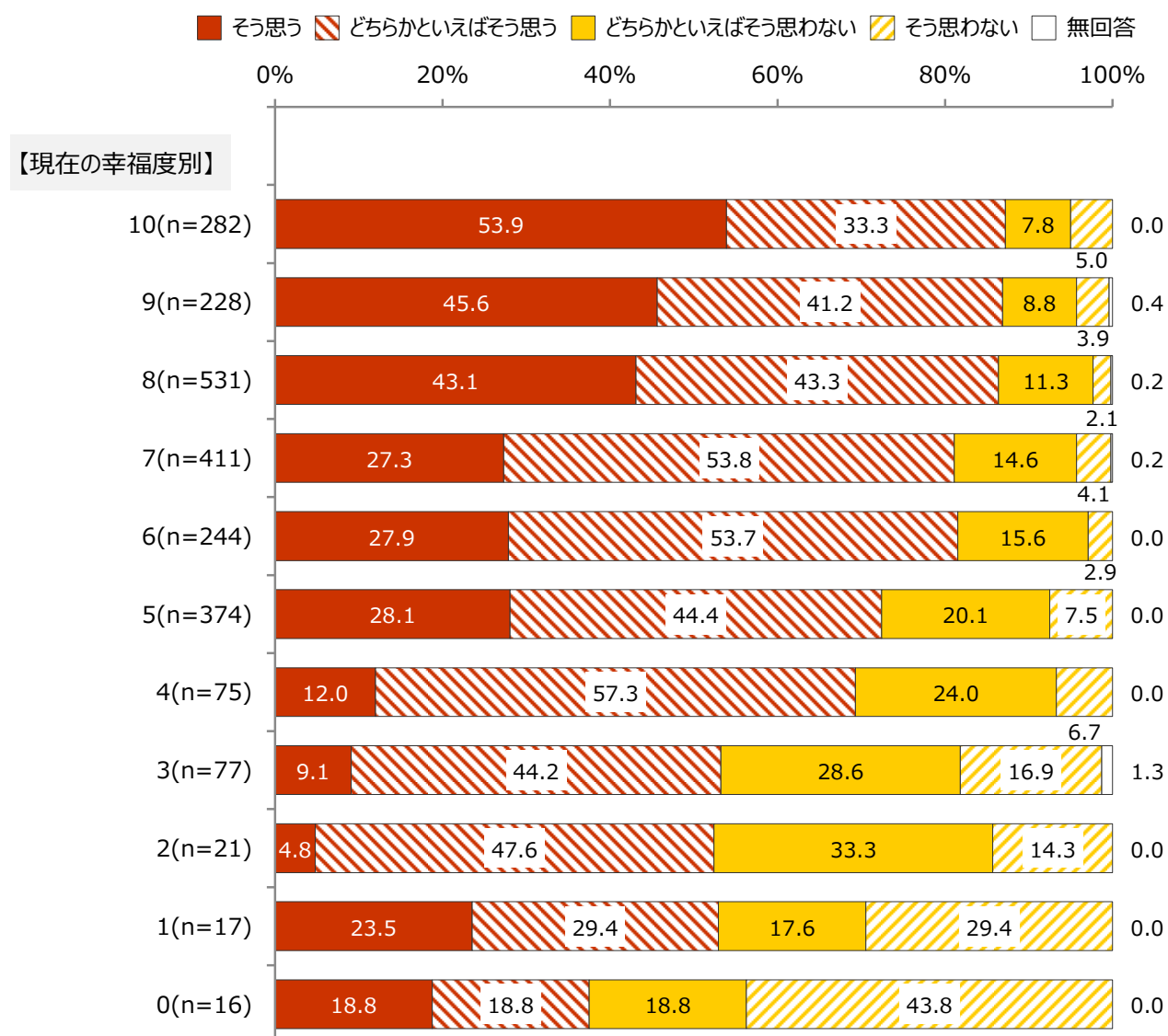
- 家族構成別でみると、夫婦のみと3世代世帯(親と子と孫)で継続居住意向が高くなっています。
- 子育てや介助・介護が必要な家族の有無別でみると、就学前の子どもがいる回答者で継続居住意向が高くなっています。
- 出身地と転出経験の有無別でみると、長岡市内の出身で転出経験なしで継続居住意向が高くなっています。



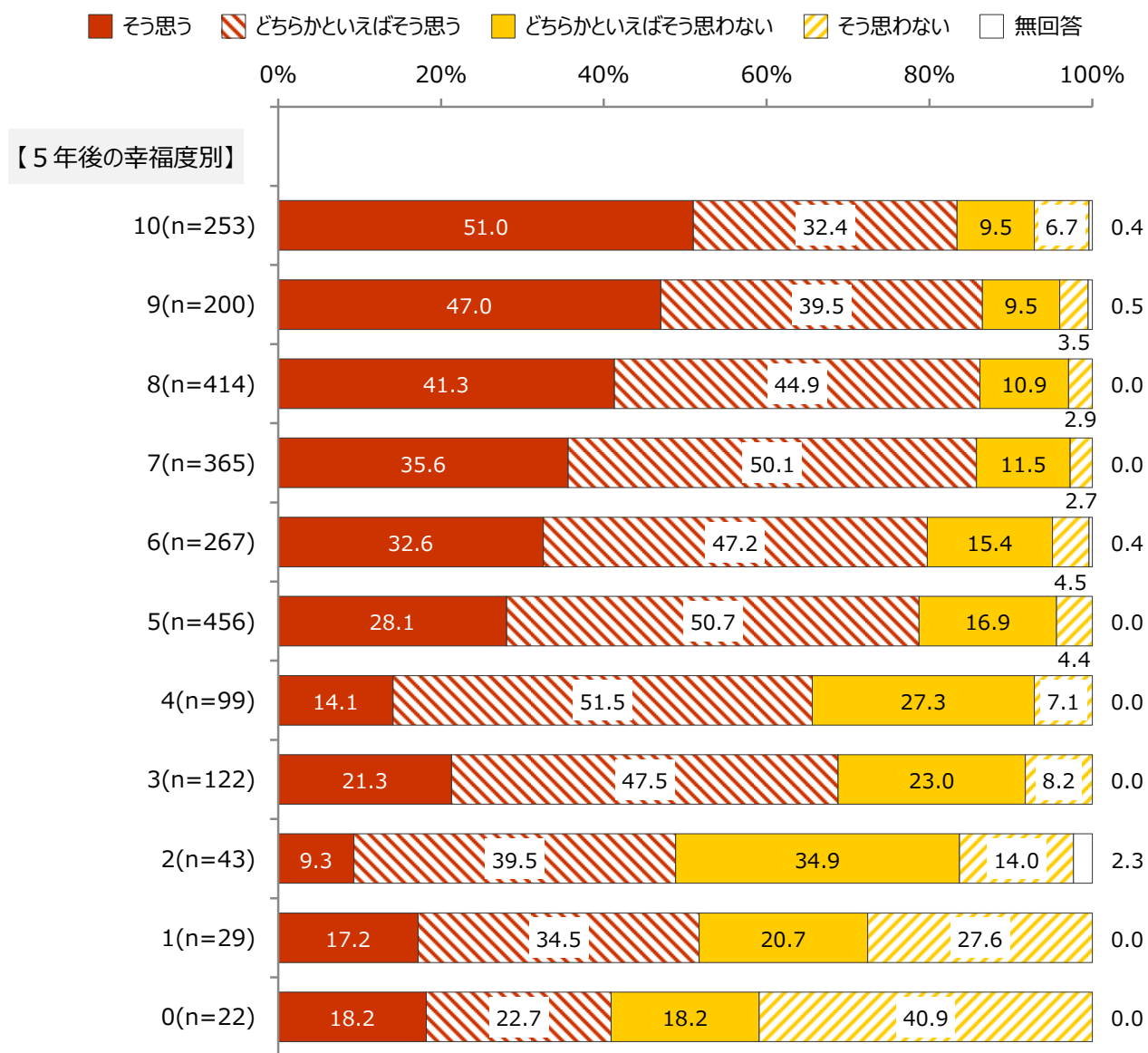
➤ 生活満足度別でみると、満足度が高い人ほど継続居住意向が高くなっています。



➤ 現在の幸福度別でみると、幸福度が高い人ほど継続居住意向が高くなっています。



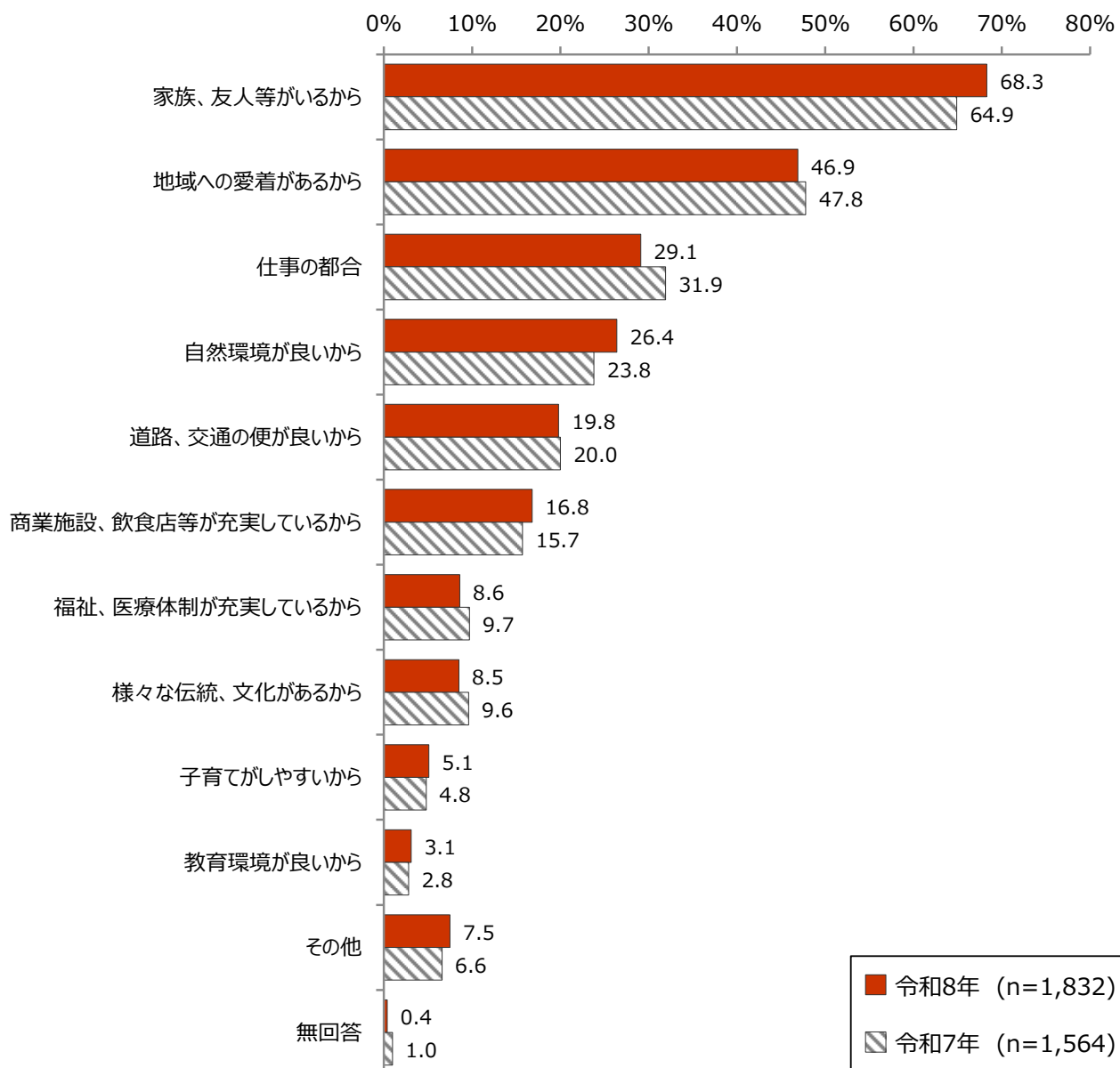
➤ 5年後の幸福度別でみると、幸福度が高い人ほど継続居住意向が高くなっています。



(2) 長岡市に住み続けたいと思う理由

問 17 問 16 で 1 か 2 を選択された方にお伺いします。長岡市に住み続けたいと思う理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

➤ 長岡市に住み続けたいと思う理由は、「家族、友人等がいるから」が 68.3%で最も高く、次いで「地域への愛着があるから」が 46.9%、「仕事の都合」が 29.1%となっています。



- 性別でみると、男性は「仕事の都合」が 34.8%で全体より高くなっています。
- 年代別でみると、10 歳代と 60 歳以上で「地域への愛着があるから」が、30～50 歳代で「仕事の都合」が高くなっています。
- 居住地域別でみると、与板地域では「家族、友人等がいるから」、寺泊地域では「地域への愛着があるから」が全体より高くなっています。

単位 (%)

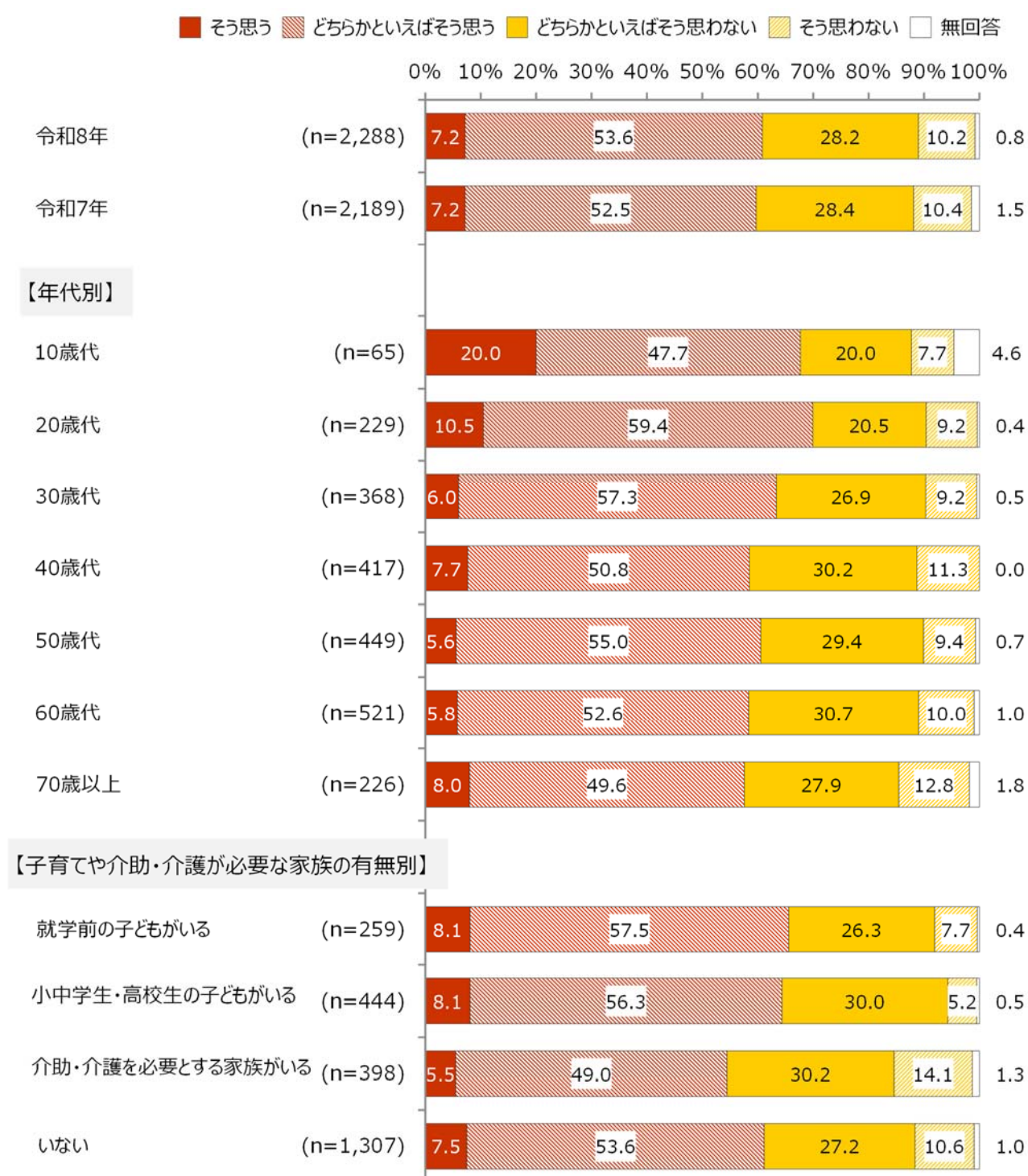
		n	家族、友人等がいるから	地域への愛着があるから	仕事の都合	自然環境が良いから	道路、交通の便が良いから	商業施設、飲食店等が充実しているから	福祉、医療体制が充実しているから	様々な伝統、文化があるから	子育てがしやすいから	教育環境が良いから	その他	無回答
全体		1,832	68.3	46.9	29.1	26.4	19.8	16.8	8.6	8.5	5.1	3.1	7.5	0.4
性別	男性	830	63.6	51.8	34.8	27.5	21.2	17.6	9.0	9.8	4.7	2.9	5.9	0.2
	女性	966	73.0	43.1	24.2	25.7	18.4	16.0	8.3	7.1	5.7	3.2	8.4	0.4
	回答しない	31	51.6	32.3	22.6	19.4	25.8	19.4	3.2	16.1	0.0	0.0	22.6	3.2
年代別	10歳代	45	71.1	62.2	15.6	46.7	20.0	22.2	6.7	17.8	2.2	8.9	6.7	0.0
	20歳代	178	72.5	41.6	30.9	19.7	10.7	19.1	5.1	10.1	2.2	1.1	6.2	0.0
	30歳代	307	66.8	32.6	37.8	19.2	18.2	17.3	6.5	8.5	11.7	4.9	5.5	0.0
	40歳代	318	67.3	46.9	43.1	27.4	19.5	15.7	6.3	9.4	9.4	4.1	6.0	0.0
	50歳代	355	69.3	45.9	38.9	24.8	19.7	15.8	9.6	7.0	3.4	2.0	8.2	0.3
	60歳代	429	67.4	52.4	16.1	28.7	24.2	15.6	9.8	6.1	1.4	1.6	9.1	0.9
	70歳以上	195	68.7	60.0	5.6	35.9	21.5	19.0	14.9	10.8	2.6	4.1	9.7	0.5
居住地域別	長岡地域(川東)	927	67.7	46.6	29.8	25.9	23.7	18.0	10.7	9.9	6.0	3.9	7.2	0.4
	長岡地域(川西)	401	70.3	44.4	26.4	24.2	21.9	24.4	8.2	8.2	5.5	3.0	6.2	0.5
	中之島地域	64	60.9	43.8	39.1	32.8	14.1	6.3	6.3	4.7	1.6	1.6	10.9	0.0
	越路地域	103	68.9	44.7	30.1	30.1	22.3	12.6	5.8	8.7	5.8	1.9	7.8	0.0
	三島地域	47	72.3	44.7	29.8	23.4	6.4	6.4	6.4	8.5	2.1	2.1	2.1	2.1
	山古志地域	2	50.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小国地域	30	66.7	56.7	13.3	33.3	6.7	3.3	0.0	3.3	3.3	0.0	6.7	0.0
	和島地域	21	61.9	38.1	19.0	19.0	9.5	14.3	4.8	4.8	4.8	0.0	14.3	0.0
	寺泊地域	58	56.9	60.3	17.2	24.1	1.7	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0
	栃尾地域	93	68.8	53.8	37.6	28.0	7.5	4.3	8.6	4.3	1.1	1.1	12.9	0.0
	与板地域	53	79.2	45.3	34.0	28.3	7.5	13.2	5.7	9.4	5.7	1.9	5.7	0.0

全体と比べて +10pt以上 +5pt以上 -5pt以上 -10pt以上

(3) 長岡市は快適で住みやすいまちづくりを進めているか

問 18 あなたは、長岡市は快適で住みやすいまちづくりを進めていると思いますか。

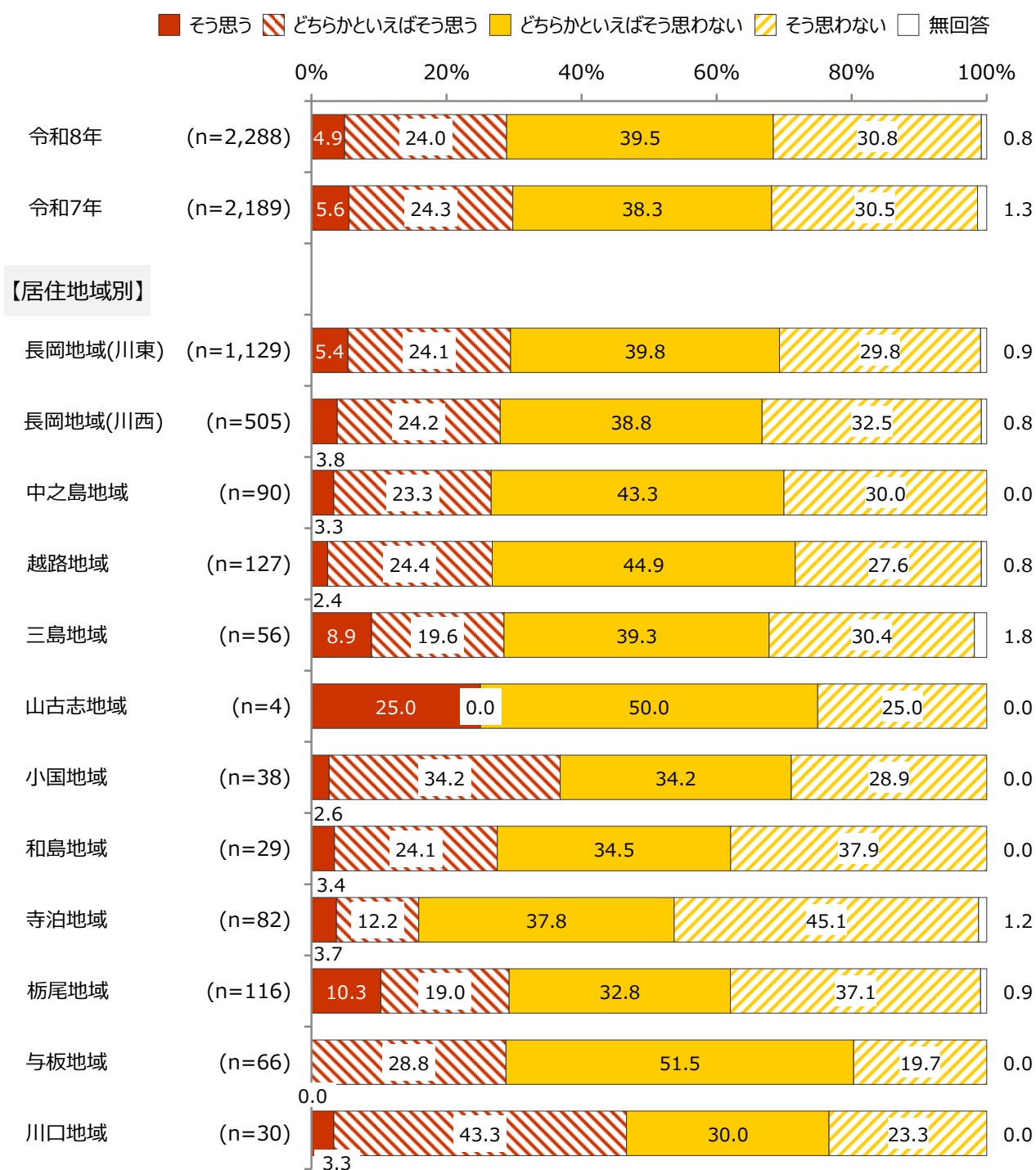
- 「そう思う」が 7.2%、「どちらかといえばそう思う」が 53.6%で、合わせて 60.8%となっています。
- 年代別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が最も高いのは 20 歳代（69.9%）で、最も低いのは 70 歳以上（57.6%）となっています。
- 子育てや介護・介護が必要な家族の有無別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が最も高いのは就学前の子どもがいる（65.6%）で、最も低いのは介護・介護を必要とする家族がいる（54.5%）となっています。



(4) 居住している地域のまちづくりに関わっていると思うか

問 19 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに関わっていると思いますか。

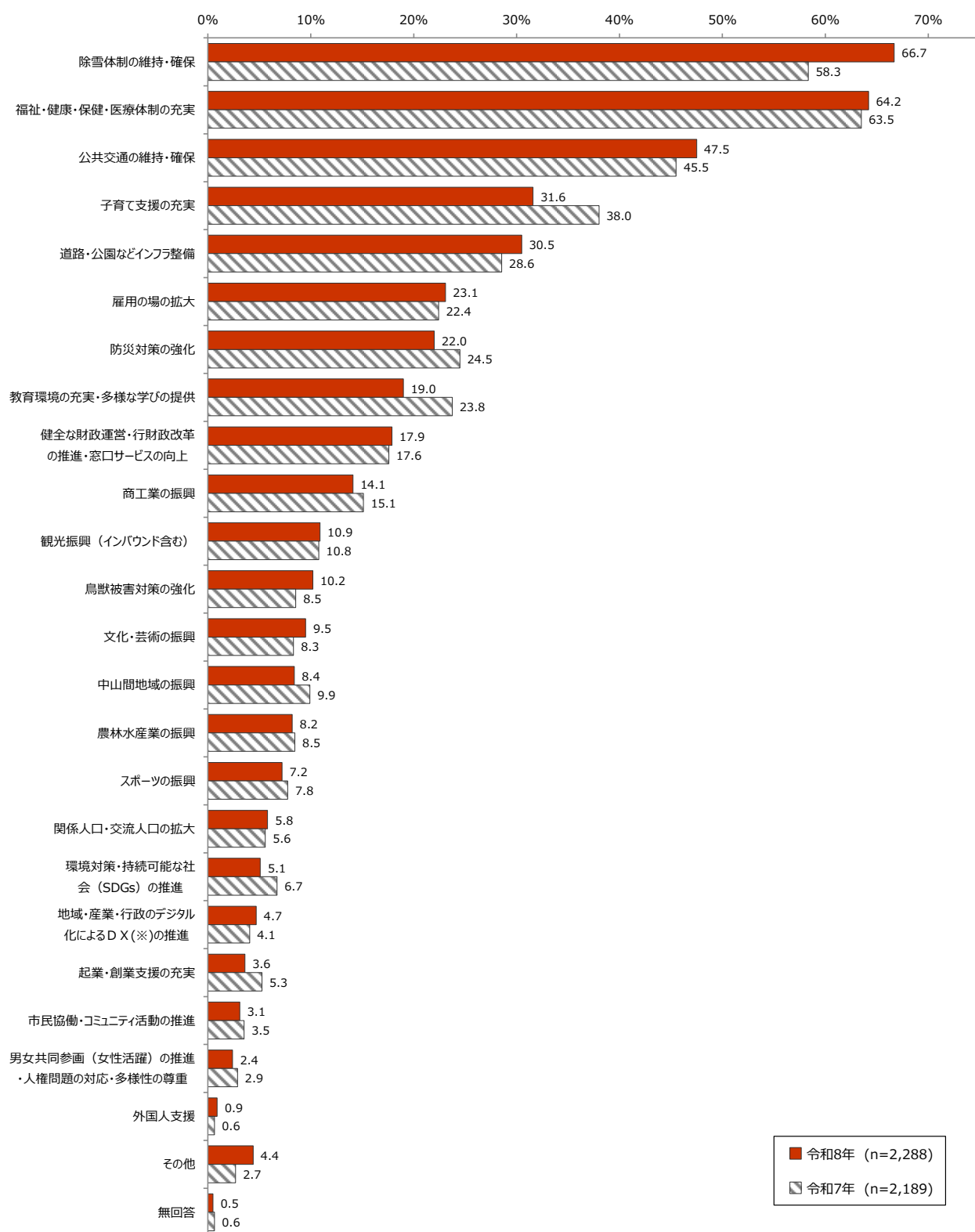
- 「どちらかといえばそう思わない」が 39.5%で最も高く、次いで「そう思わない」が 30.8%となっています。
- 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 28.9%で、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合計を下回っています。
- 居住地域別でみると、回答数が少ない点に留意が必要ですが、小国地域、川口地域で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が高くなっています。



(5) 長岡市に特に力を入れてほしい取り組み

問 20 長岡市に特に力を入れてほしい取り組みは何ですか。(上位5つまでに○)

➤「除雪体制の維持・確保」が 66.7%で最も高く、次いで「福祉・健康・保健・医療体制の充実」が 64.2%、「公共交通の維持・確保」が 47.5%となっています。



※デジタルトランスフォーメーション：デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへ変革すること

- 年代別では 10 歳代で「公共交通の維持・確保」「教育環境の充実・多様な学びの提供」、20 歳代で「子育て支援の充実」、30 歳代で「子育て支援の充実」「教育環境の充実・多様な学びの提供」、60 歳以上で「福祉・健康・保健・医療体制の充実」が高くなっています。
- 子育てや介助・介護が必要な家族の有無別では、就学前の子どもがいる回答者と小中学生・高校生の子どものいる回答者で「子育て支援の充実」「教育環境の充実・多様な学びの提供」が高くなっています。

単位 (%)

		n	除雪体制の維持・確保	福祉・健康・保健・医療体制の充実	公共交通の維持・確保	子育て支援の充実	道路・公園などインフラ整備	雇用の場の拡大	防災対策の強化	教育環境の充実・多様な学びの提供	健全な財政運営・行財政改革の推進・窓口サービスの向上	商工業の振興	観光振興（インバウンド含む）	鳥獣被害対策の強化	文化・芸術の振興	中山間地域の振興	農林水産業の振興	スポーツの振興	関係人口・交流人口の拡大	環境対策・持続可能な社会（SDGs）の推進	地域・産業・行政のデジタル化によるDXの推進	起業・創業支援の充実	市民協働・コミュニティ活動の推進	男女共同参画（女性活躍）の推進・人権問題の対応・多様性の尊重	外国人支援	その他	無回答
全体		2,288	66.7	64.2	47.5	31.6	30.5	23.1	22.0	19.0	17.9	14.1	10.9	10.2	9.5	8.4	8.2	7.2	5.8	5.1	4.7	3.6	3.1	2.4	0.9	4.4	0.5
年代別	10歳代	65	46.2	44.6	58.5	36.9	29.2	15.4	12.3	32.3	0.0	15.4	18.5	9.2	18.5	7.7	10.8	9.2	3.1	6.2	10.8	4.6	0.0	4.6	3.1	4.6	3.1
	20歳代	229	58.5	45.9	40.6	45.4	31.9	19.2	16.2	24.0	13.5	16.2	11.8	3.5	13.1	4.4	3.9	8.7	5.2	2.6	4.8	6.6	3.1	3.1	0.4	7.4	0.9
	30歳代	368	59.8	54.9	39.1	57.3	39.1	19.3	17.7	30.2	12.2	19.6	12.5	6.3	4.9	4.6	6.8	7.1	4.1	1.6	5.4	3.3	1.6	2.4	0.8	3.3	0.3
	40歳代	417	64.7	61.2	42.0	36.9	29.3	23.3	19.7	27.6	14.4	18.5	12.2	7.4	9.8	7.9	7.7	10.1	6.0	3.4	5.3	4.6	1.7	2.6	1.2	4.1	0.0
	50歳代	449	69.9	69.5	50.6	17.4	28.3	31.0	20.5	11.1	17.4	14.7	11.4	10.9	10.2	8.9	9.8	7.3	6.2	6.5	4.2	4.2	1.8	2.9	1.1	5.3	0.7
	60歳代	521	75.4	74.9	52.8	20.9	27.8	23.2	29.4	8.4	25.9	7.7	8.3	15.4	9.4	10.9	9.6	4.0	6.3	7.5	3.6	1.7	4.0	1.3	0.8	3.6	0.4
	70歳以上	226	67.3	75.2	56.2	18.1	28.3	19.0	27.4	15.5	26.5	8.8	8.0	14.2	9.7	12.8	9.3	7.1	7.1	7.1	3.5	2.7	9.3	2.2	0.4	3.1	0.4
子育てや介助・介護が必要な家族の有無別	就学前の子どもがいる	259	51.0	61.0	27.4	86.1	40.2	12.7	16.2	42.9	9.3	18.1	8.5	2.7	4.6	2.7	6.6	7.3	3.5	2.3	7.3	4.2	1.2	1.2	0.4	3.5	0.4
	小中学生・高校生の子どもがいる	444	58.3	62.4	40.3	52.0	31.1	19.4	18.2	34.9	11.3	18.5	11.5	4.5	7.9	3.8	9.2	11.7	5.0	3.8	5.0	3.6	2.3	2.3	0.2	3.6	0.5
	介助・介護を必要とする家族がいる	398	69.6	72.9	50.3	22.6	26.9	25.1	21.6	12.8	22.4	12.3	8.8	13.3	8.3	11.6	12.1	5.0	4.5	5.3	4.5	2.8	3.0	2.0	1.0	6.0	0.8
	いない	1,307	69.9	63.9	51.3	20.9	29.9	24.9	24.5	12.6	19.4	12.9	11.6	11.7	11.0	9.5	7.3	6.4	6.6	5.8	4.2	3.7	3.6	2.8	1.1	4.4	0.5

全体と比べて +10pt以上 +5pt以上 -5pt以上 -10pt以上

4. 政策・施策KPI

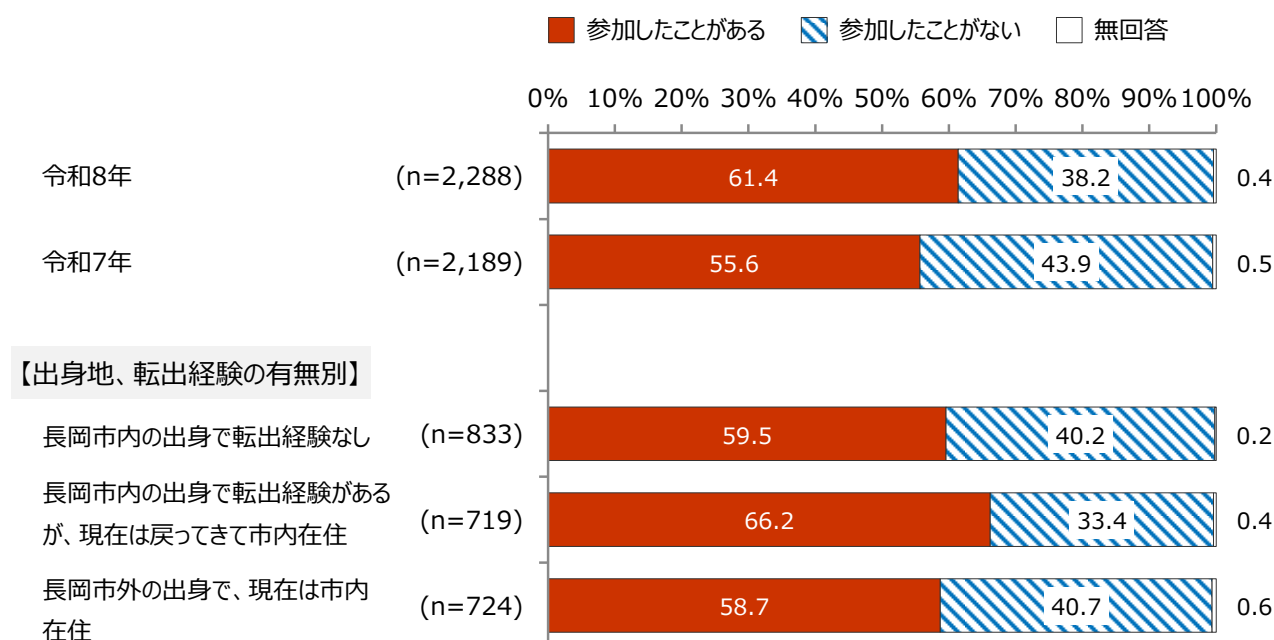
(1) 暮らしについて

(ア) 地域活動

問 21 あなたは、この1年間に、町内会や子ども会の活動、地域のまつりやイベント、清掃活動などの地域活動(※)に参加したことがありますか。

※地域活動…お住まいの地域で行われるイベントや清掃活動、防犯パトロールなど、地域の発展や安心安全などを目的とする活動のことを指します。

- 「参加したことがある」が61.4%、「参加したことがない」が38.2%となっています。
- 出身地と転出経験別でみると、長岡市内の出身で転出経験があるが、現在は戻ってきて市内在住の回答者で「参加したことがある」がやや高くなっています。

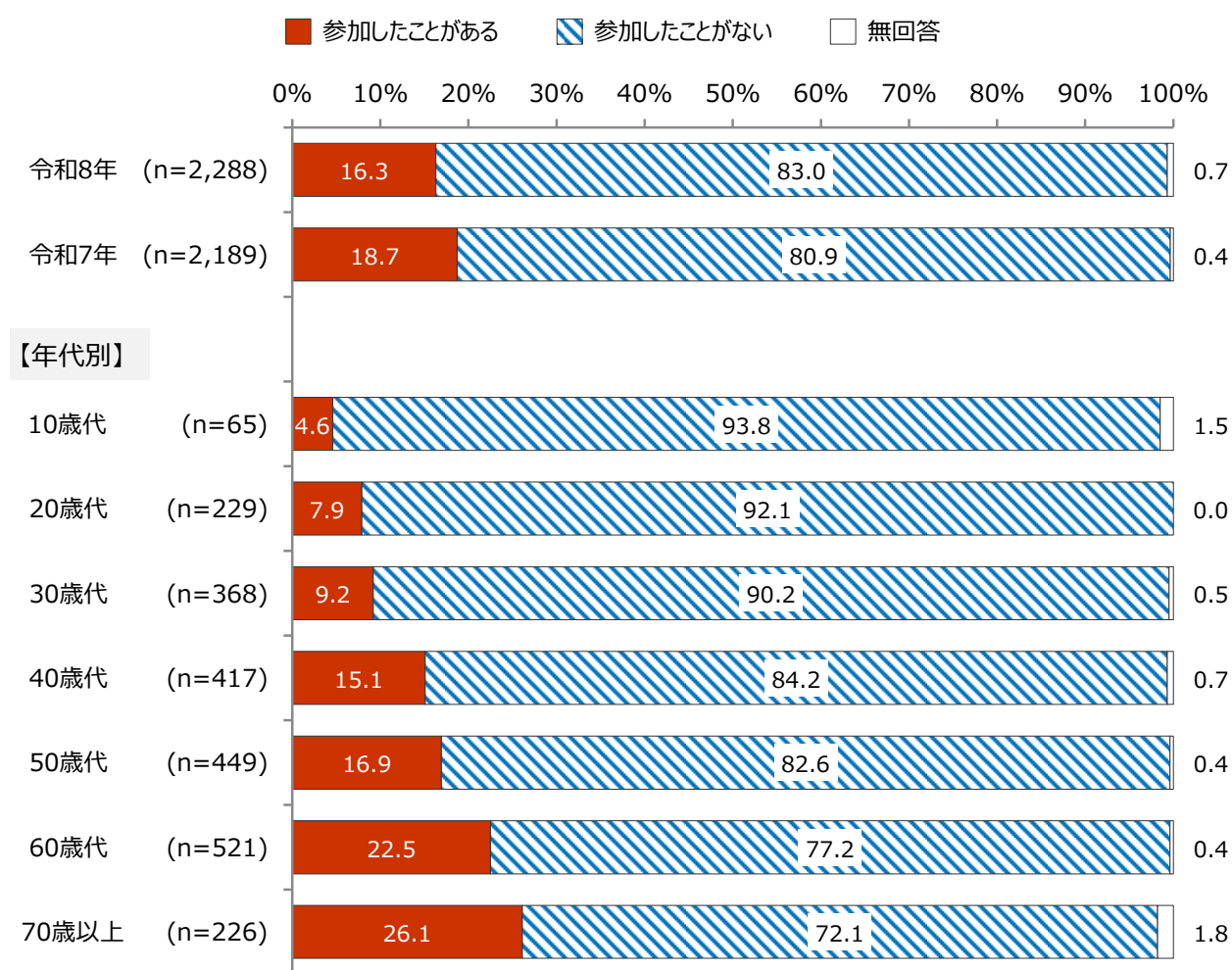


(イ) 市民活動

問 22 あなたは、この 1 年間にボランティア活動など、より暮らしやすいまちをつくるための市民活動(※)に参加したことがありますか。

※市民活動…地域活動とは別で、「社会の役に立ちたい」、「みんなのために」という気持ちから取り組まれる公益的な活動のことを指します。

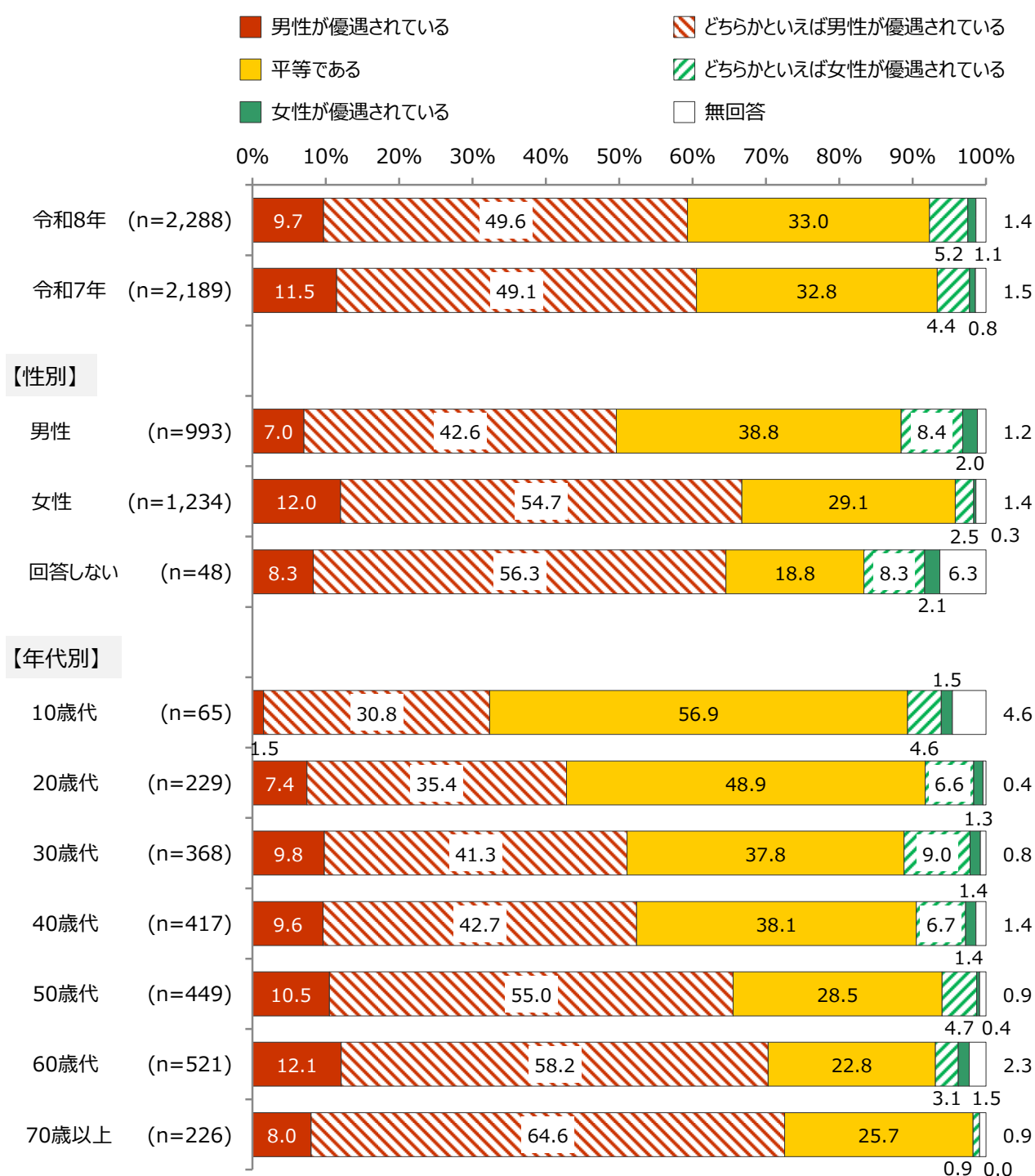
- 「参加したことがある」が 16.3%、「参加したことがない」が 83.0%となっています。
- 年代別でみると、年代が上がるにつれて「参加したことがある」の割合が高くなっています。



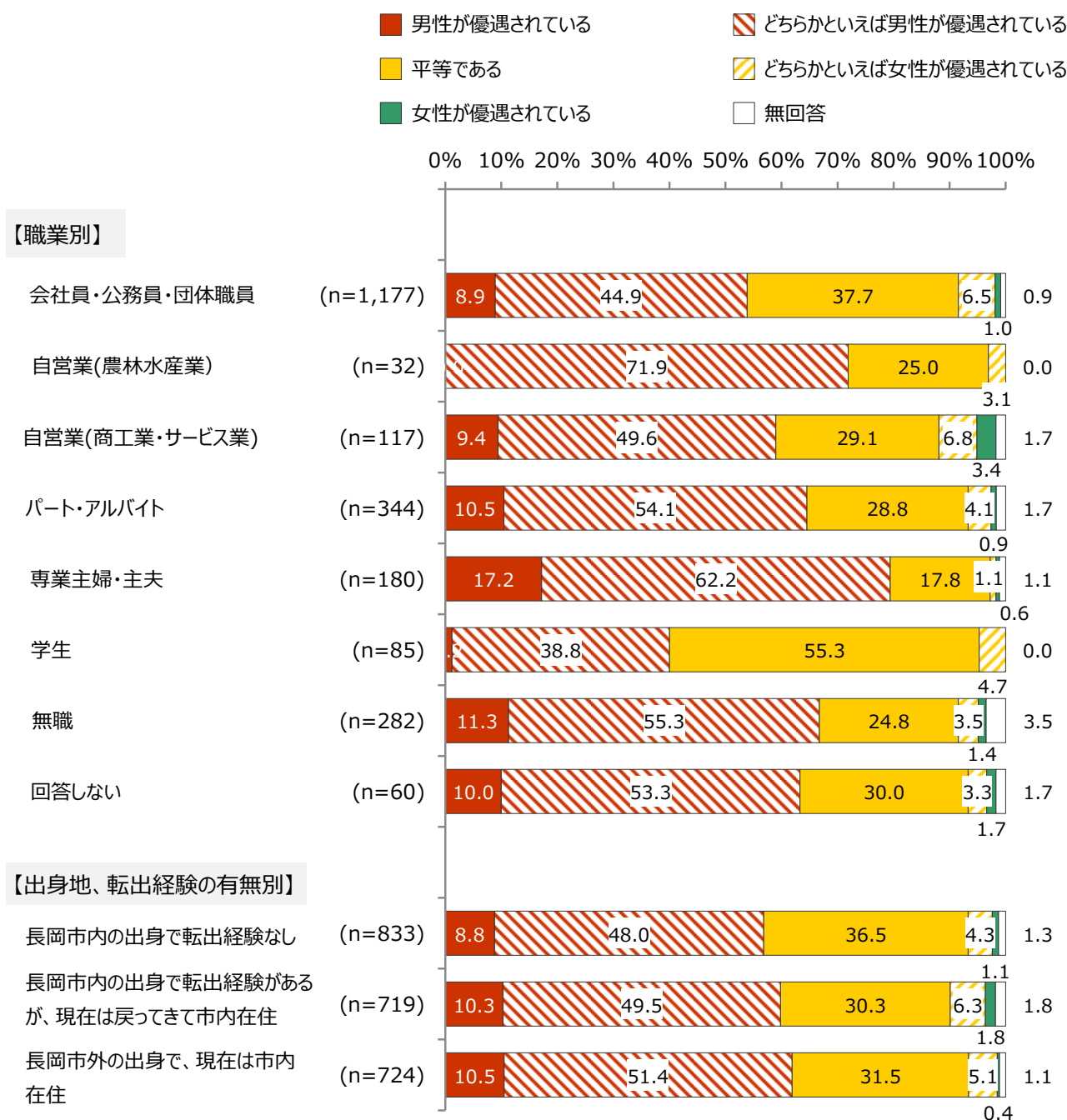
(ウ) 男女の地位

問 23 あなたは、地域社会（家庭や職場、学校、政治の場や制度、慣習など）における男女の地位は平等になっていると思いますか。

- 「どちらかといえば男性が優遇されている」が49.6%で最も高く、次いで「平等である」が33.0%、「男性が優遇されている」が9.7%となっています。
- 性別でみると、女性の「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合が全体より高くなっています。
- 年代別でみると、年代が上がるほど「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合が高くなる一方、「平等である」が低くなる傾向がうかがえます。



- 職業別でみると、自営業(農林水産業)と専業主婦・主夫で「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合が高くなっています。
- 出身地と転出経験の有無別でみると、長岡市外の出身で、現在は市内在住で「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合がやや高くなっています。

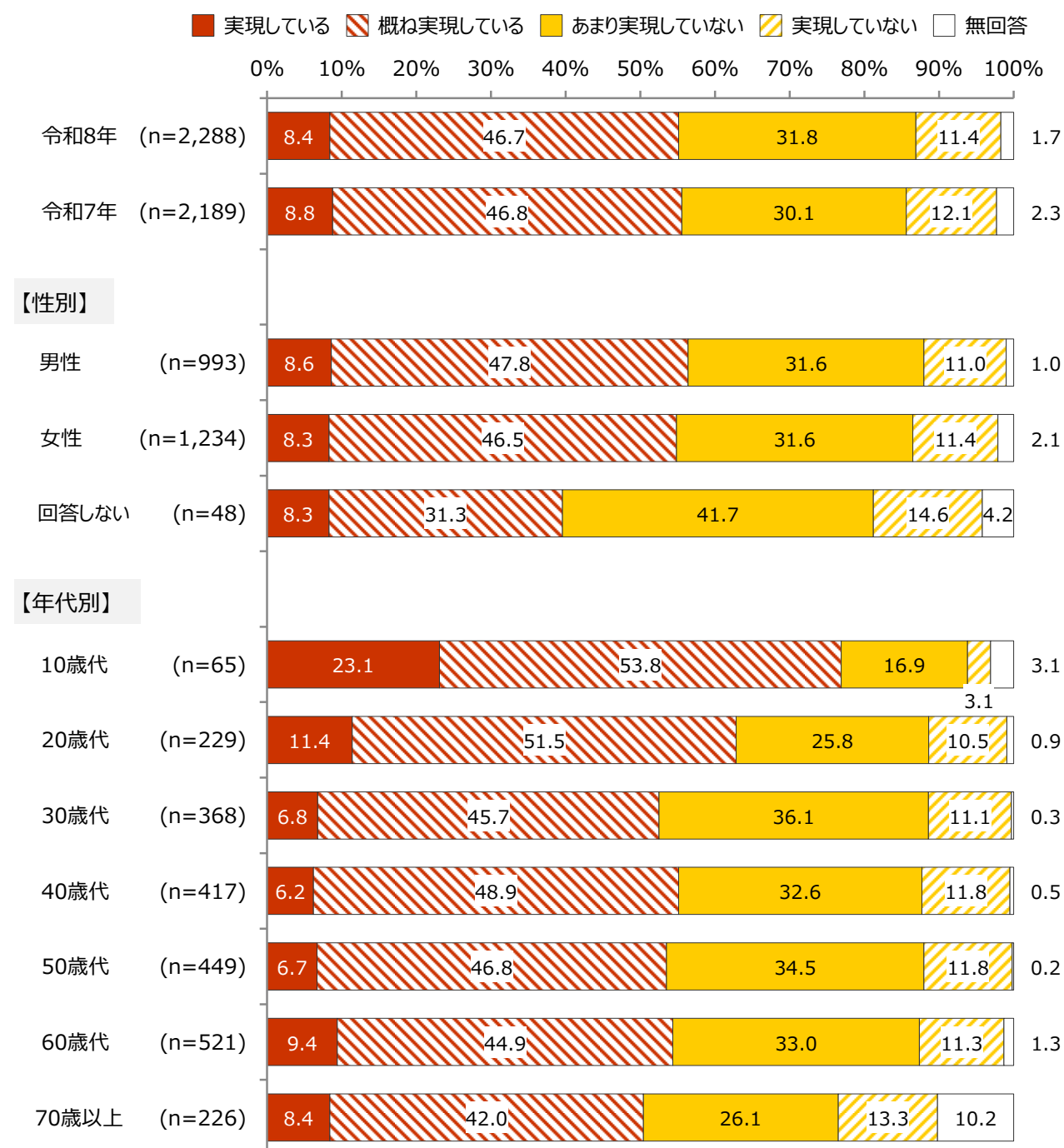


(エ)ワーク・ライフ・バランス

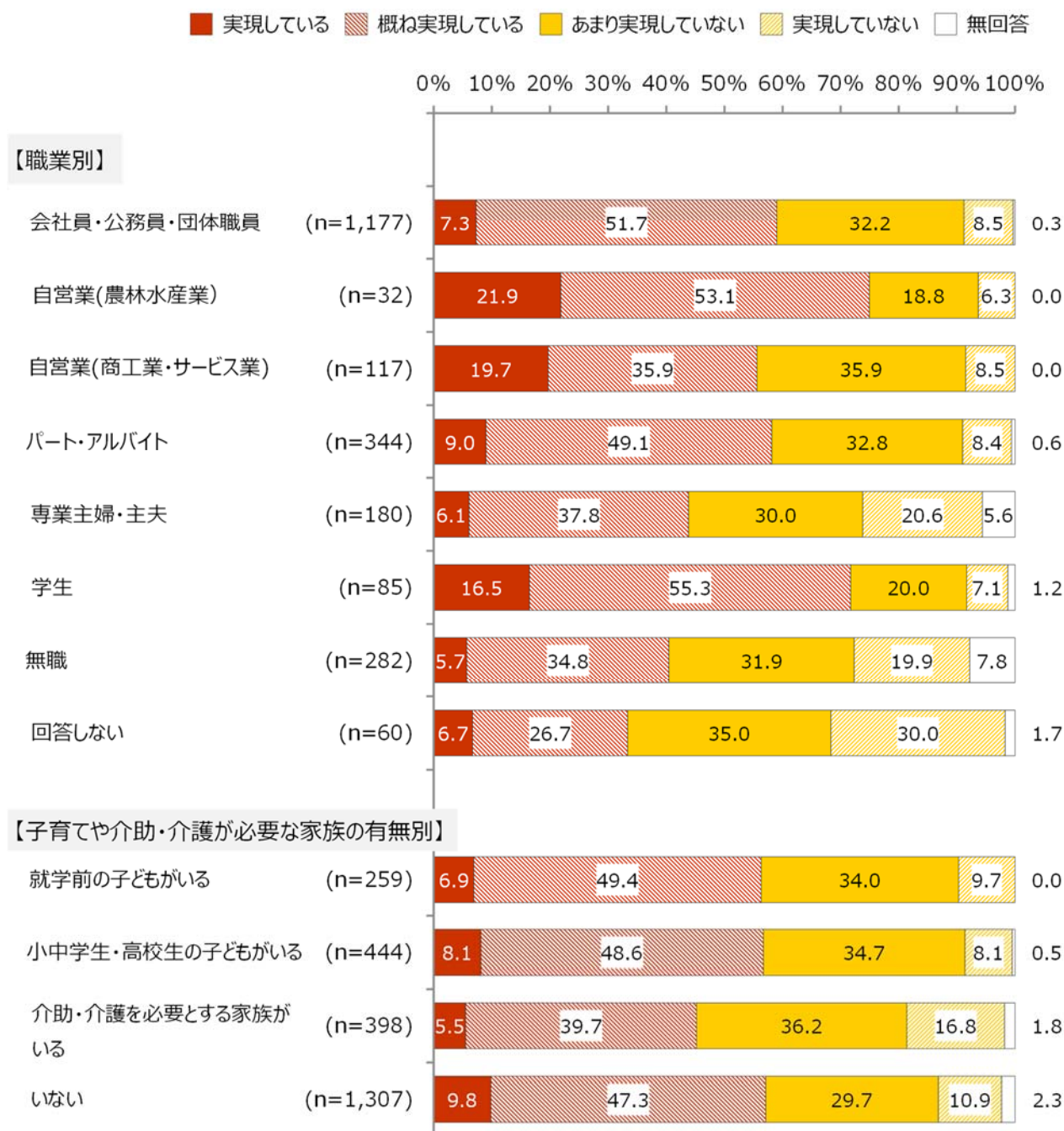
問 24 あなたは、自分が望むワーク・ライフ・バランス（※）を実現できていますか。

※ワーク・ライフ・バランス…仕事と生活の調和をとり、両方を充実させる働き方や生き方

- 「実現している」が 8.4%、「概ね実現している」が 46.7%で、合わせて 55.1%が比較的实现できていると考えています。
- 年代別でみると、10～20 歳代に比べて、30 歳以上では「実現している」「概ね実現している」を合わせた割合が低くなっています。



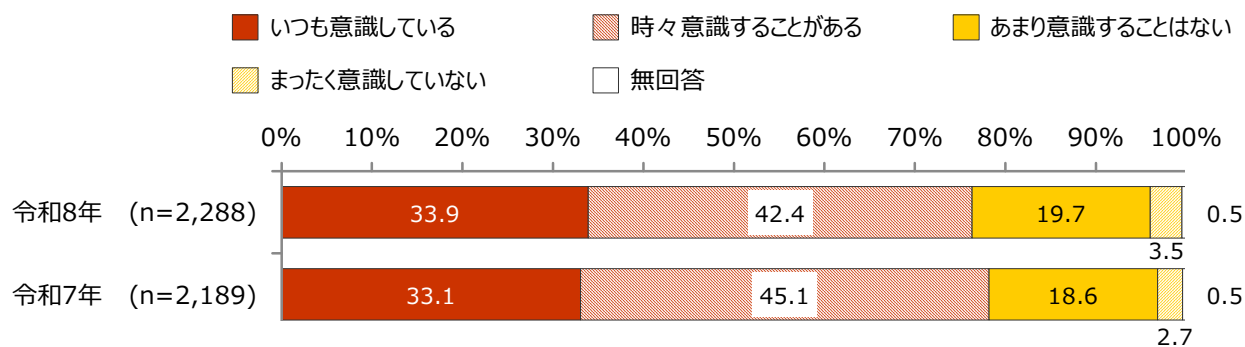
- 職業別でみると、自営業(農林水産業)と学生で「実現している」「概ね実現している」を合わせた割合が高くなっています。
- 子育てや介助・介護が必要な家族の有無別でみると「介助・介護を必要とする家族がいる」回答者で「実現している」「概ね実現している」を合わせた割合が低くなっています。



(オ) 人権への意識

問 25 あなたは日頃、自分や周りの人の人権を意識しながら生活していますか。

➤ 「いつも意識している」が 33.9%、「時々意識することがある」が 42.4%で、合わせて 76.3%となっています。



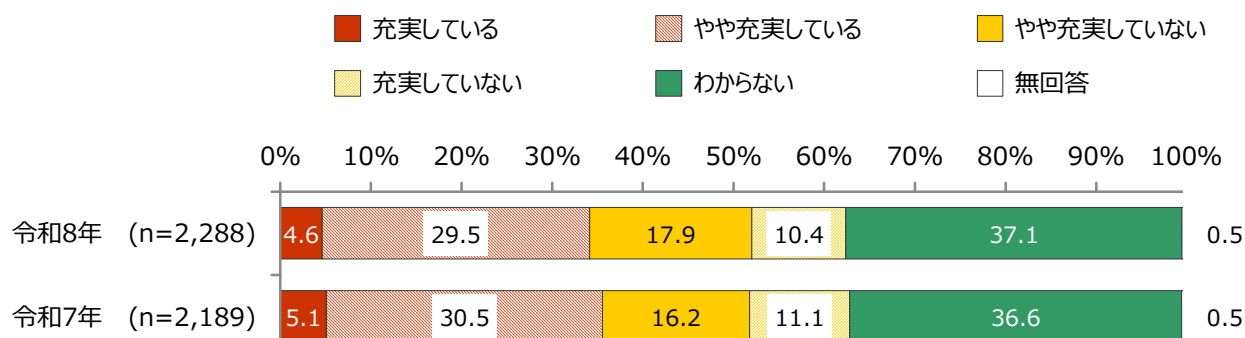
(2) 子育て・教育・歴史文化などについて

(ア) 主体的な学び

問 26 あなたは、学校教育以外の主体的な学びの機会が充実していると思いますか。

(例：公共施設で実施している生涯学習や子ども・若者向けの講座)

➤ 「充実している」が 4.6%、「やや充実している」が 29.5%で、合わせて 34.1%となっています。「やや充実していない」「充実していない」を合わせた 28.3%を上回っています。

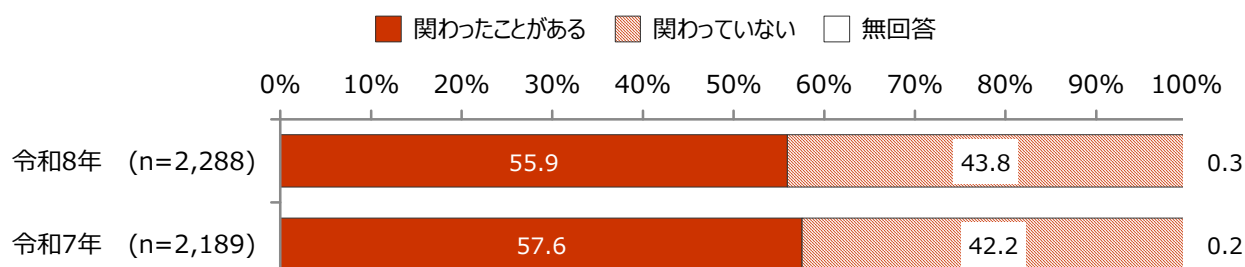


(イ) 運動・スポーツ

問 27 あなたは、この1年間に何らかの形（する・みる・ささえる）で運動やスポーツ（※）に関わりましたか。

※ここでの運動やスポーツには、散歩など気晴らしや家族とのふれあいを目的とした身体活動、健康や体力の保持増進・美容等を目的とした身体活動、TV観戦、家族が行うスポーツの支援（送迎など）を含みます。

➤ 「関わったことがある」が 55.9%で、「関わっていない」を上回っています。

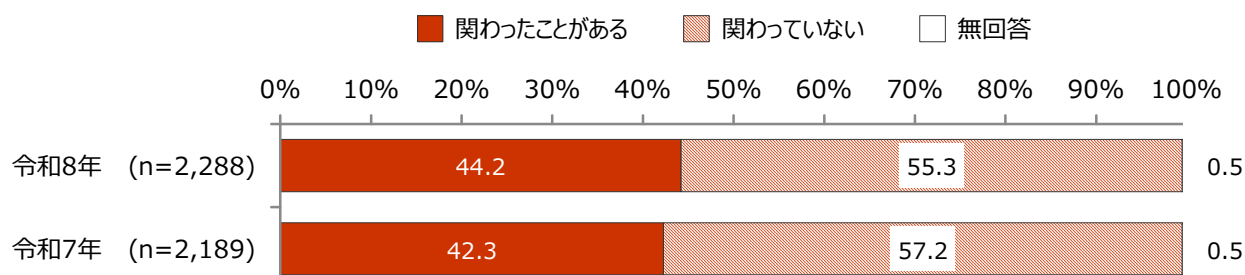


(ウ) 文化芸術

問 28 あなたは、この１年間に何らかの形（する・鑑賞する）で文化芸術（※）に関わりましたか。

※ここでの文化芸術に関わるとは、作品制作や演奏などの活動（趣味の活動を含む）のほか、展覧会や演奏会（規模の大小を問わない）などに行き、文化芸術を鑑賞することを指します。

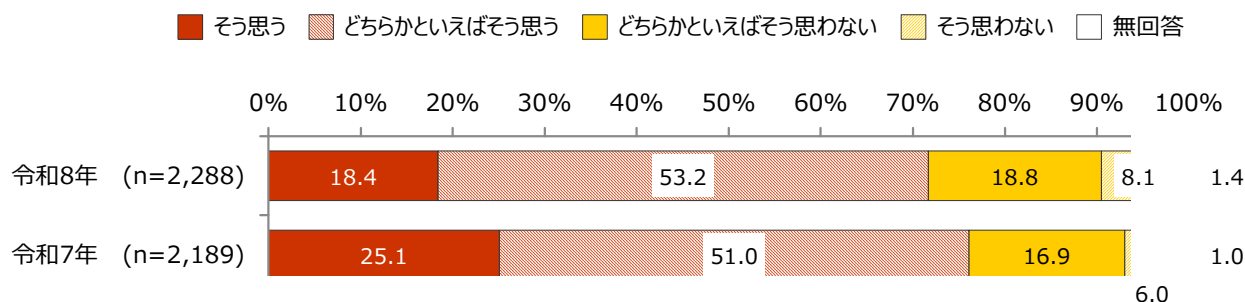
➤ 「関わったことがある」が 44.2%で、「関わっていない」を下回っています。



(エ) 戦争・平和

問 29 長岡市では、戦争や平和について考えたり、祈ったりする取り組みに参加できる機会が提供されていると思いますか。

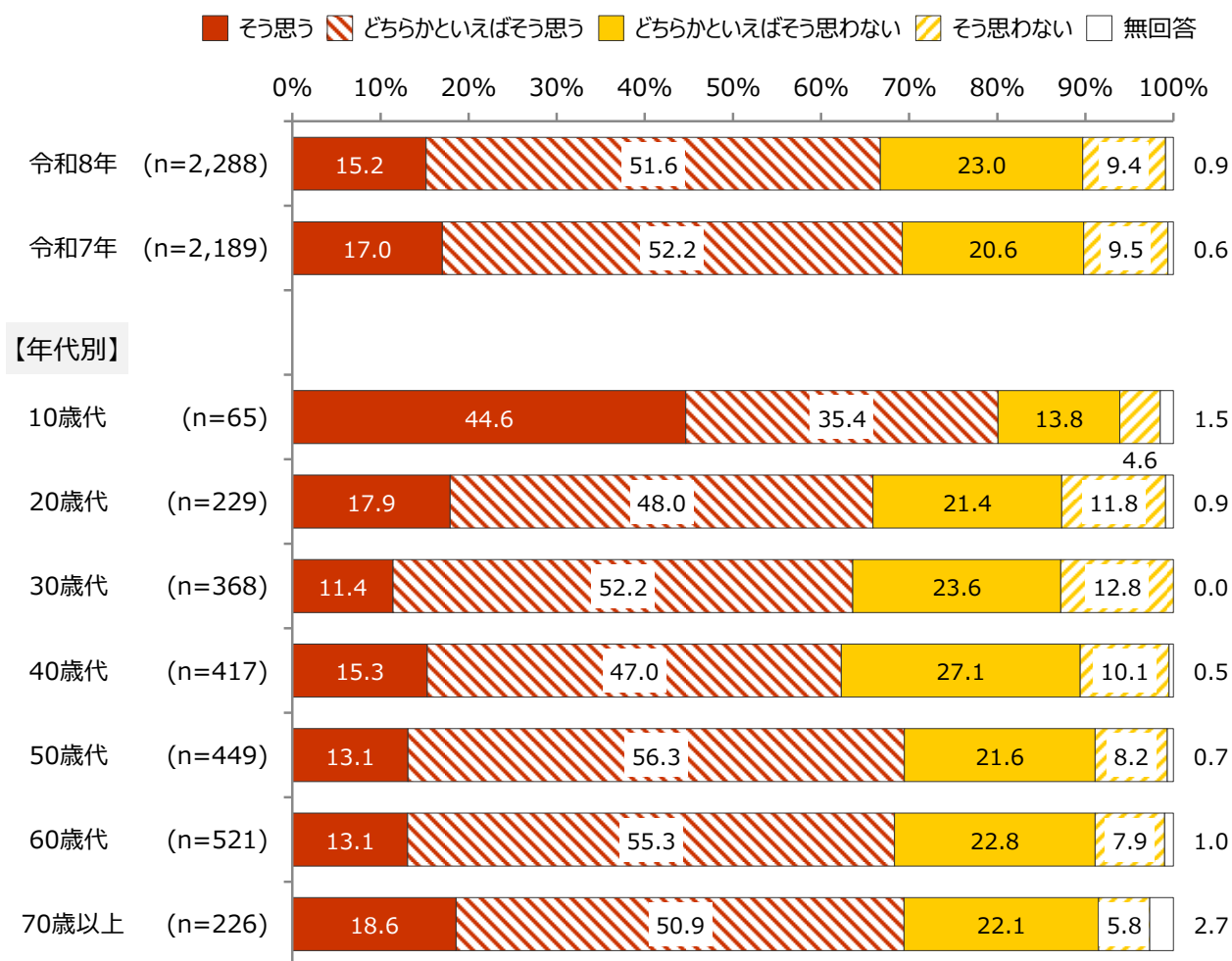
➤ 「そう思う」が 18.4%、「どちらかといえばそう思う」が 53.2%で、合わせて 71.6%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた 26.9%を上回っています。



(オ) 歴史・文化

問 30 あなたは、長岡市の歴史や文化に愛着を感じていますか。

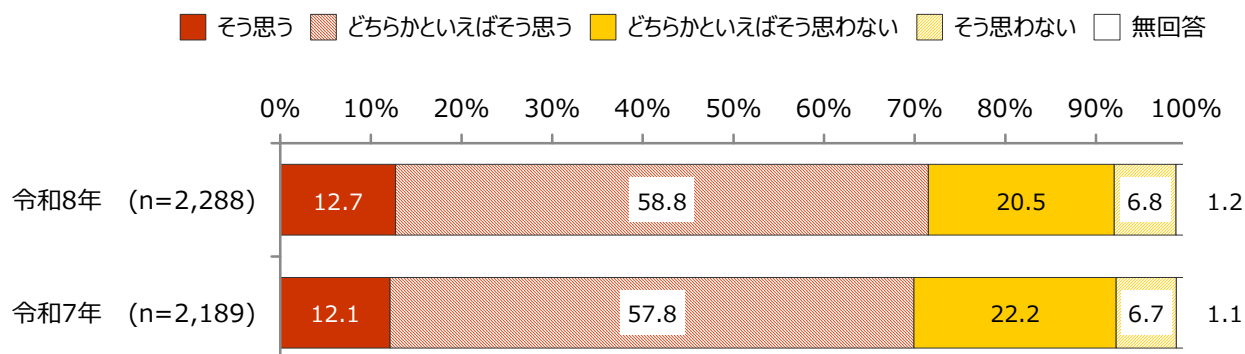
- 「そう思う」が 15.2%、「どちらかといえばそう思う」が 51.6%で、合わせて 66.8%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた 32.4%を上回っています。
- 年代別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は 10 歳代で 80.0%と最も高く、40 歳代で 62.3%と最も低くなっています。



(カ)子育て・見守りの状況

問 31 あなたは、自分の住む地域について、地域みんなでの子育てや児童の見守りが行われていると思いますか。

➤「そう思う」が 12.7%、「どちらかといえばそう思う」が 58.8%で、合わせて 71.5%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた 27.3%を上回っています。

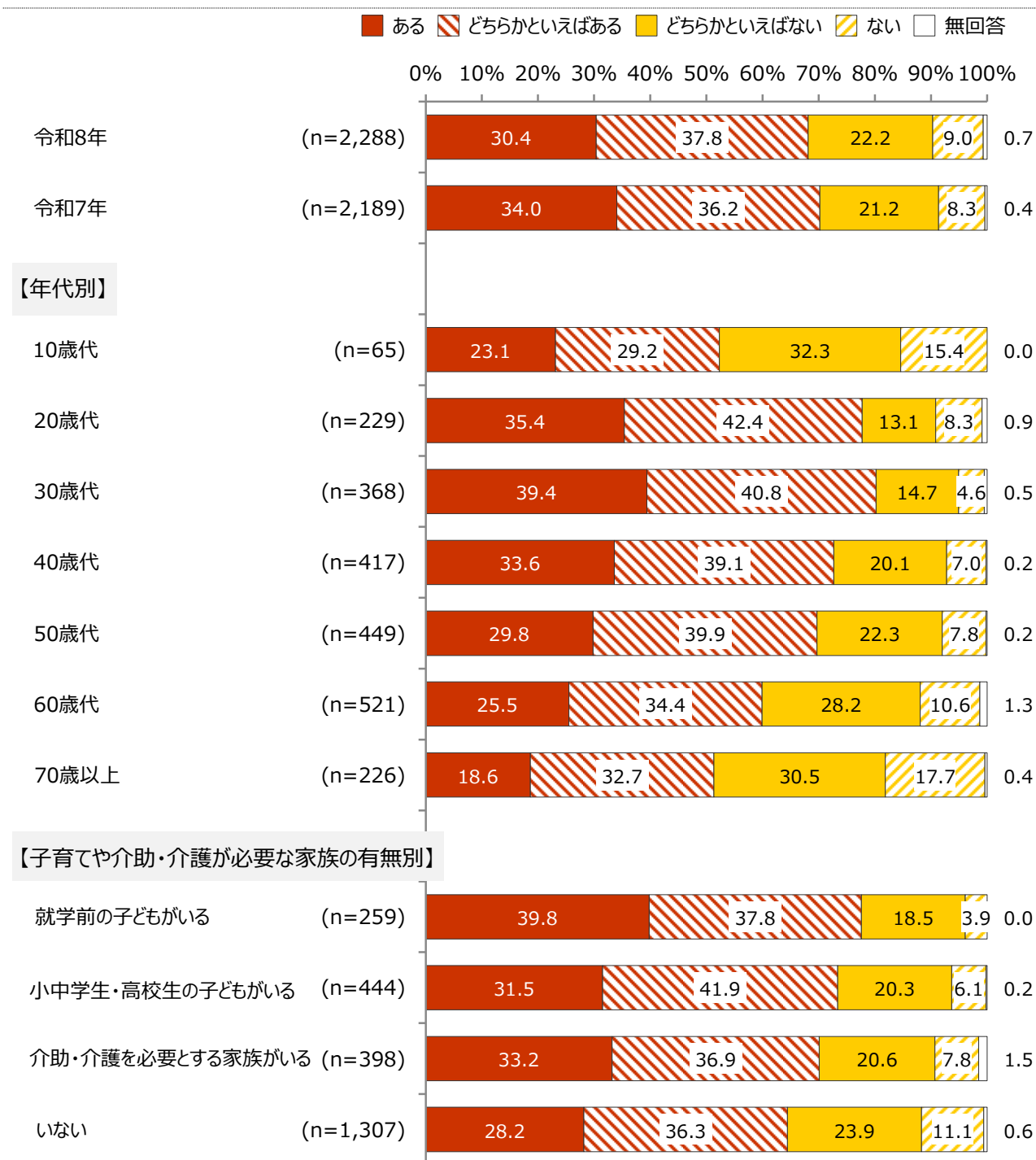


(3) 福祉や健康などについて

(ア) 経済的な不安

問 32 あなたは現在、経済的な不安がありますか。

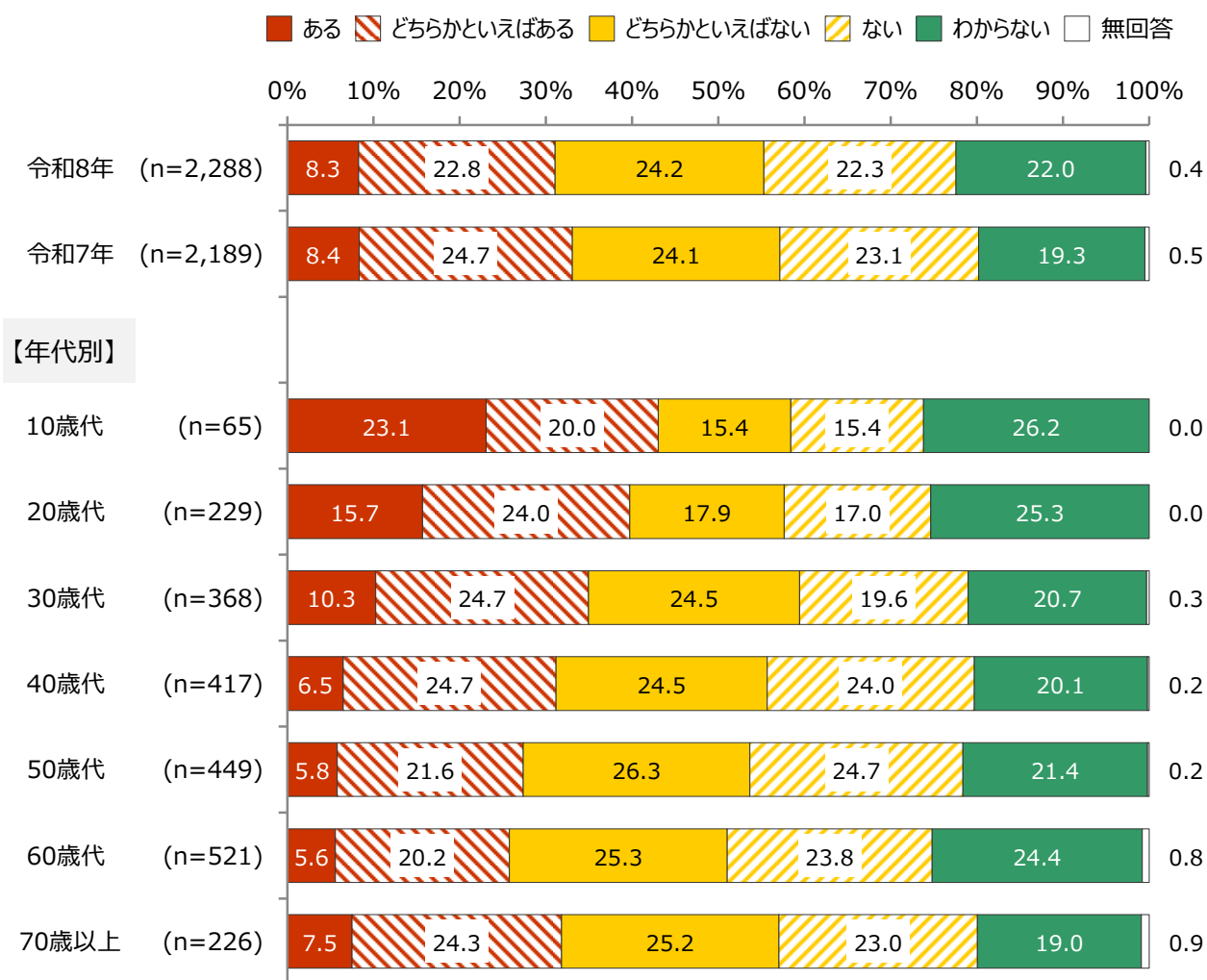
- 「ある」が 30.4%、「どちらかといえばある」が 37.8%で、合わせて 68.2%となっています。
- 年代別でみると、20～30 歳代では「ある」と「どちらかといえばある」の合計が高くなっています。40 歳以上は年代が上がるにつれて低くなっています。
- 子育てや介助・介護が必要な家族の有無別でみると、就学前の子どもがいる回答者が「ある」と「どちらかといえばある」の合計が高くなっています。



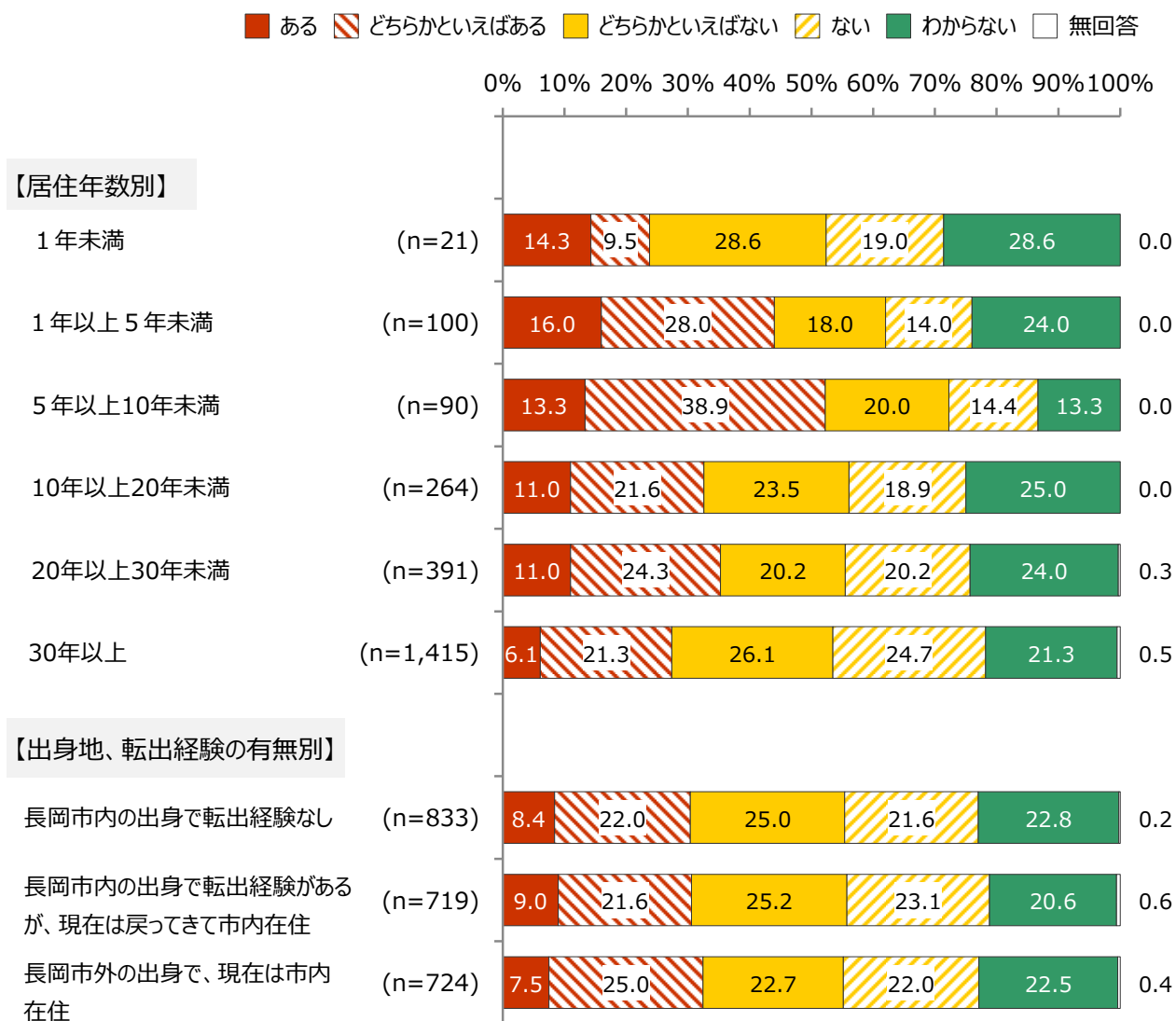
(イ) 助け合える関係性

問 33 あなたは、生活で困ったことがあった際に気軽に相談できる場所や機関がありますか。

- 「ある」が 8.3%、「どちらかといえばある」が 22.8%で、合わせて 31.1%となっています。「どちらかといえはない」と「ない」を合わせた 46.5%を下回っています。
- 年代別でみると、「ある」と「どちらかといえばある」を合わせた割合は 10 歳代で最も高く、20～60 歳代までは年代が上がるにつれて低くなっています。



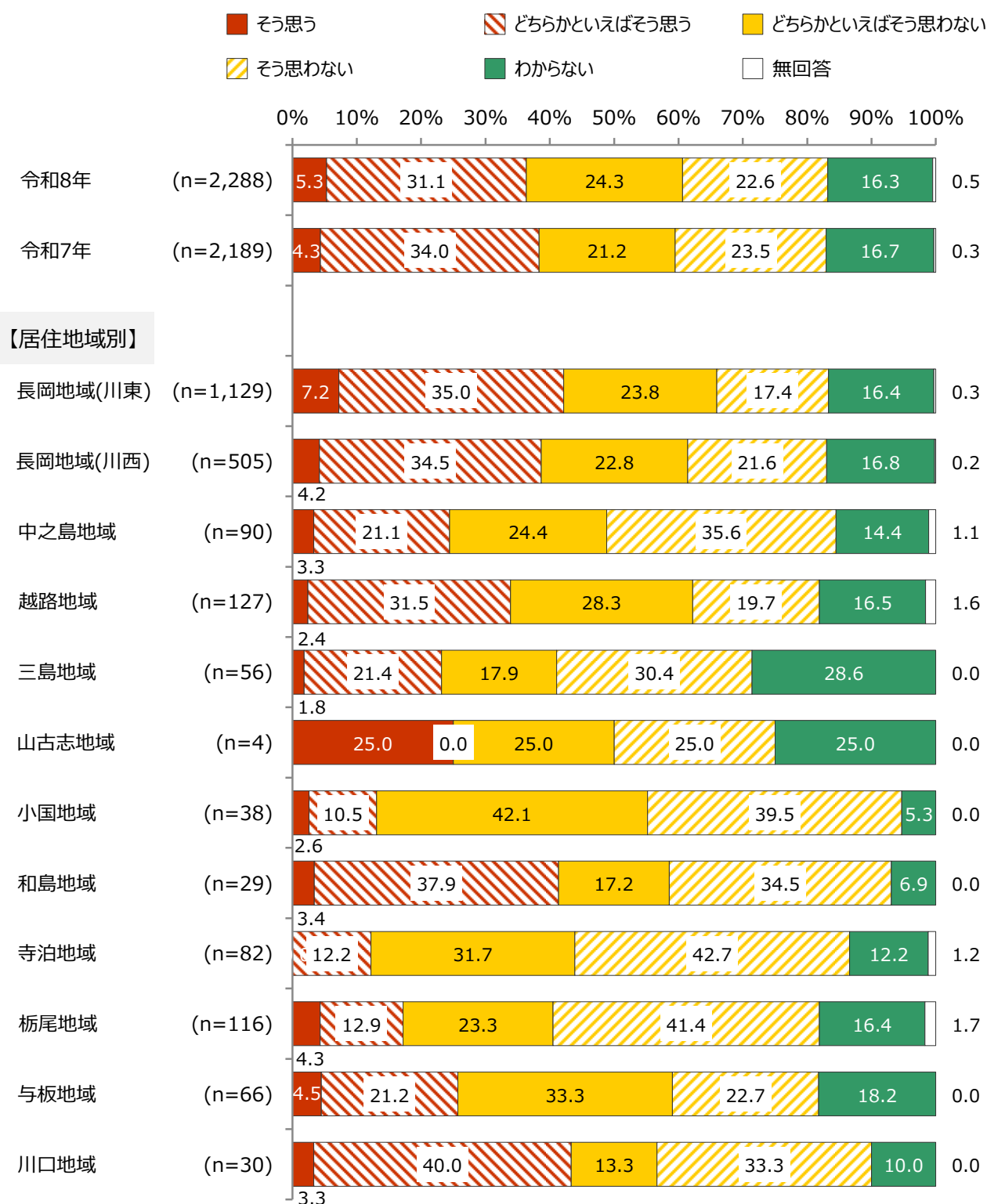
- 居住年数別でみると、1年以上5年未満と5年以上10年未満で「ある」と「どちらかといえばある」を合わせた割合が「どちらかといえばない」と「ない」を合わせた割合を上回っています。
- 1年未満、10年以上20年未満、20年以上30年未満、30年以上では、「どちらかといえばない」と「ない」を合わせた割合が高くなっています。
- 出身地と転出経験の有無別では、出身地と転出経験に関わらず、「ある」と「どちらかといえばある」を合わせた割合が「どちらかといえばない」と「ない」を合わせた割合を下回っています。



(ウ) 居住地域で高齢になっても安心して生活し続けられるか

問 34 あなたは、今お住いの住居、地域において、高齢になっても安心して生活し続けられると思いますか。

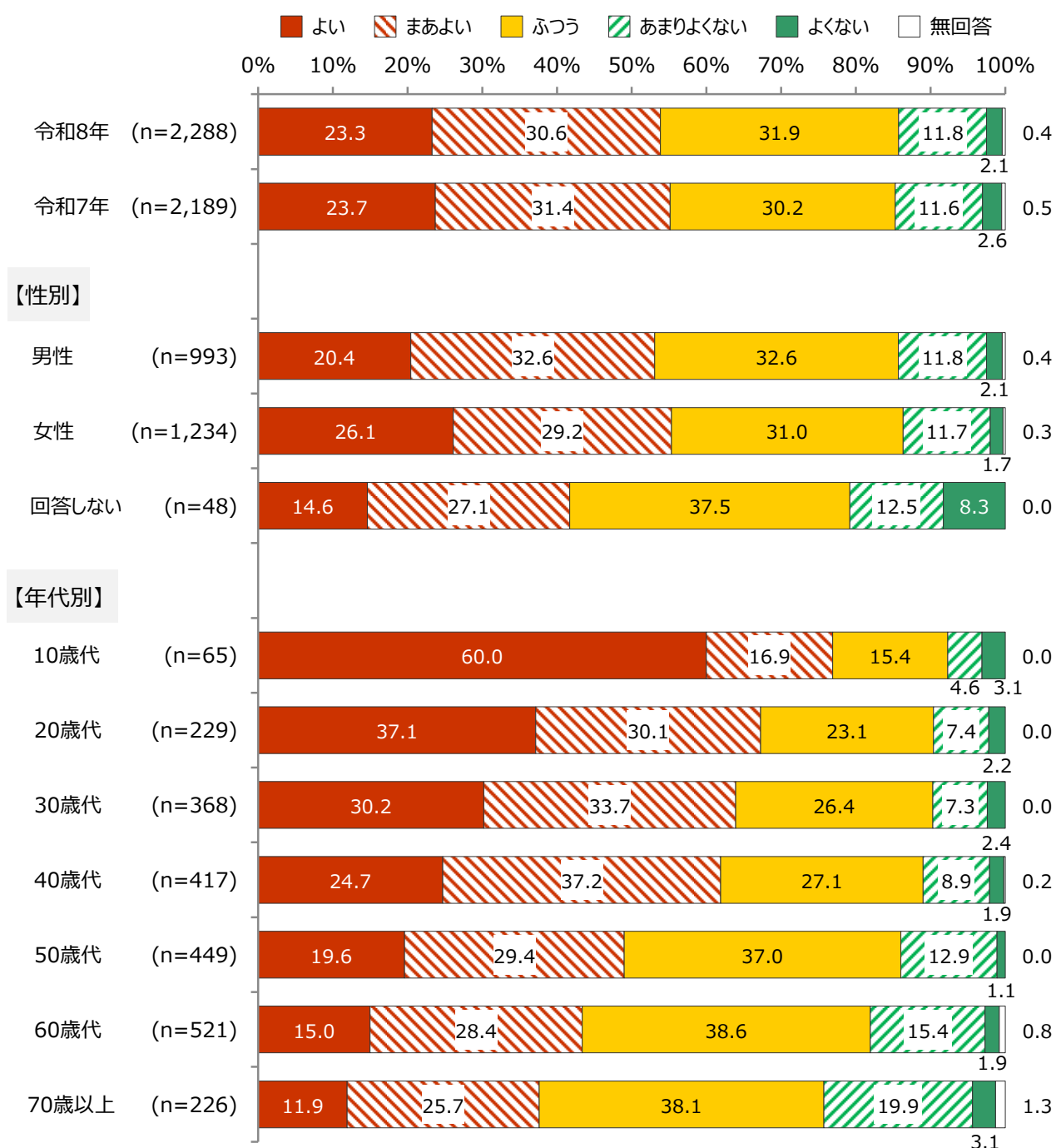
- 「そう思う」が 5.3%、「どちらかといえばそう思う」が 31.1%で、合わせて 36.4%となっています。「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」合わせた割合を下回っています。
- 居住地域別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」合わせた割合を上回っているのは長岡地域(川東)となっています。



(工) 現在の健康状況

問 36 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

- 「よい」が 23.3%、「まあよい」が 30.6%、「ふつう」が 31.9%で、合わせて 85.8%となっています。
- 性別でみると、男性、女性ともに「よい」と「まあよい」を合わせた割合が、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた割合を上回っています。
- 年代別でみると、「よい」と「まあよい」を合わせた割合は 10 歳代、20 歳代、30 歳代の順に高く、年代が上がるにつれて低くなっています。

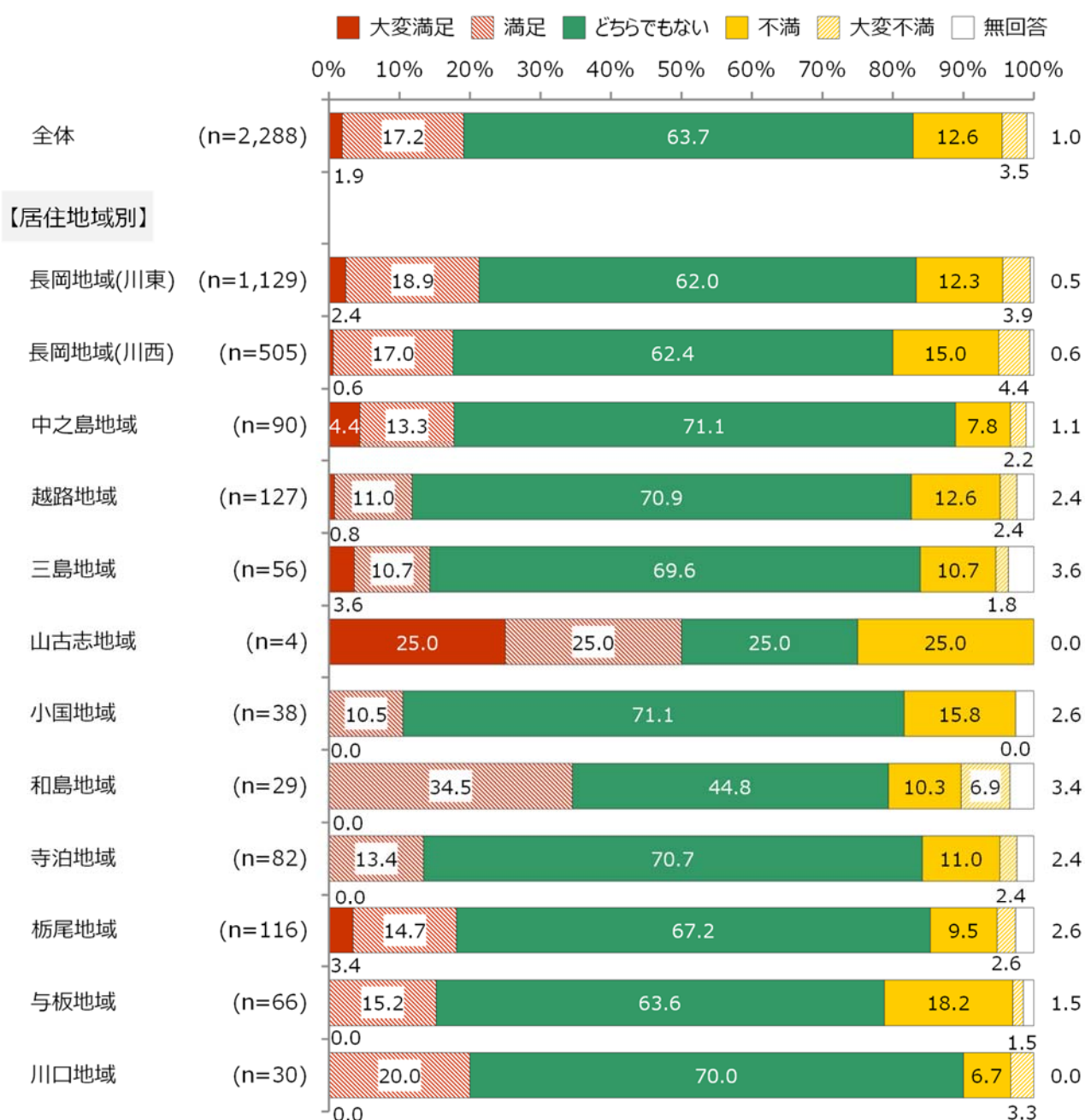


(オ) 観光振興

問 37 長岡市では、観光客の受入れだけでなく、市民の暮らしの豊かさや地域の魅力向上にもつながる観光振興に取り組んでいます。

これらの観光振興の取組みについてあなたはどの程度満足していますか。

- 「どちらでもない」が 63.7%で最も高くなっています。
- 「大変満足」が 1.9%、「満足」が 17.2%で、合わせて 19.1%となっています。「不満」と「大変不満」を合わせた割合を上回っています。
- 居住地域別でみると、n 数が少ないことに留意が必要ですが、和島地域では「満足」が 34.5%と高くなっています。
- 与板地域では「不満」と「大変不満」を合わせた割合が全体よりもやや高くなっています。



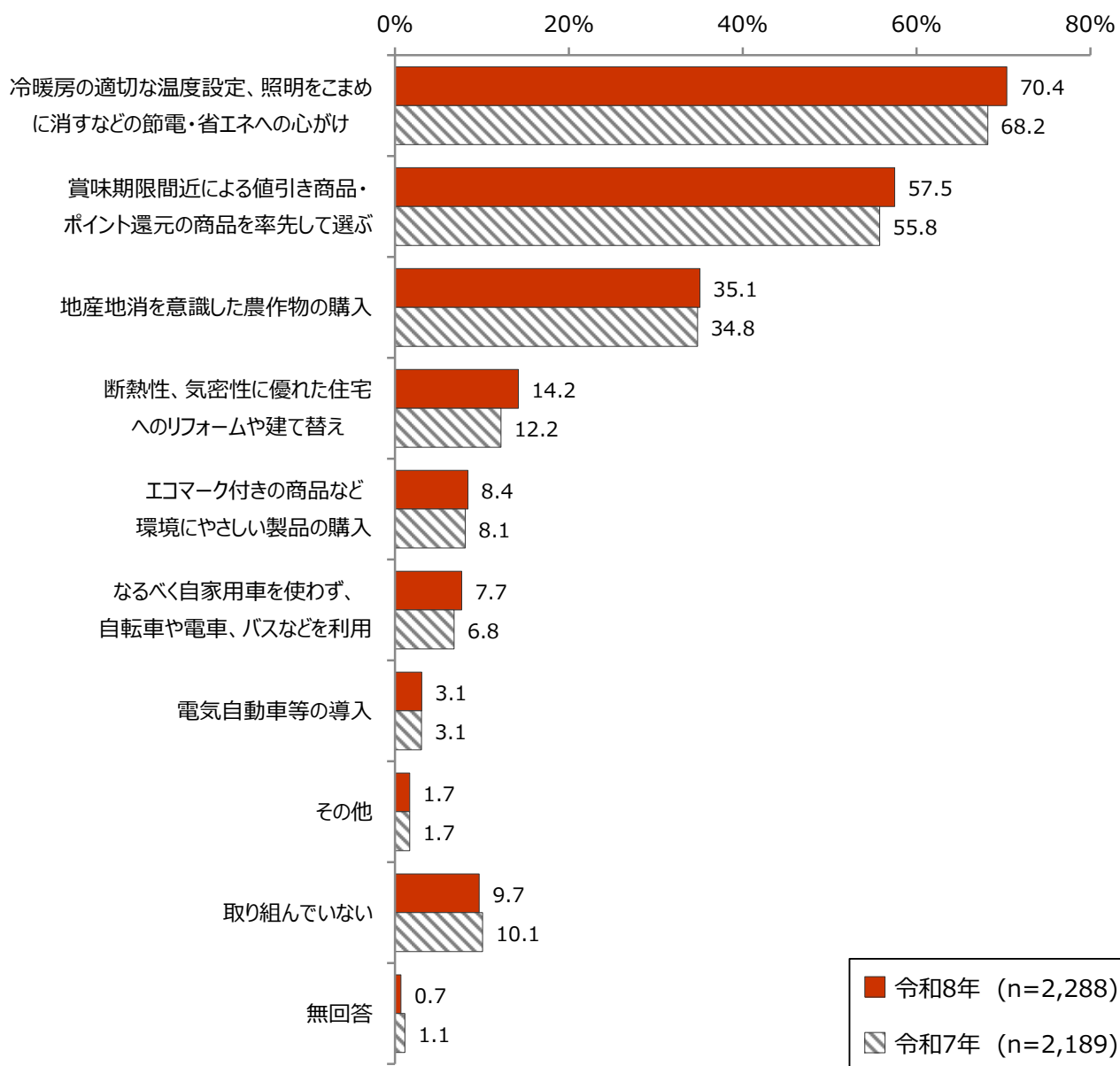
(4) 環境について

(ア) 日常生活における脱炭素社会に向けた取組

問 38 日常生活の中における脱炭素社会（※）に向けた取り組みについて、あなたに当てはまるものを選択してください。（あてはまるもの全てに○）

※二酸化炭素など、温室効果ガス排出の抑制をはじめとした、環境に優しい社会を目指すこと。

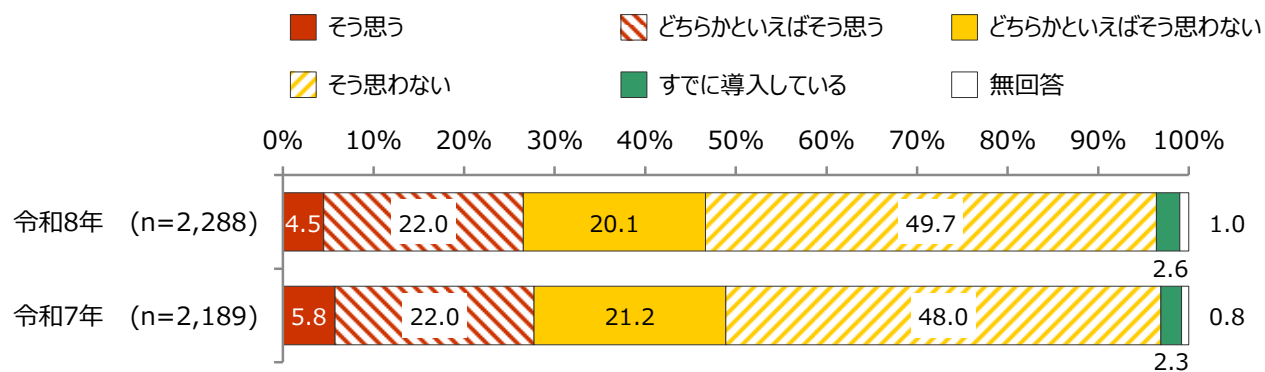
➤「冷暖房の適切な温度設定、照明をこまめに消すなどの節電・省エネへの心がけ」が 70.4%で最も高く、次いで「賞味期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を率先して選ぶ」が 57.5%、「地産地消を意識した農作物の購入」が 35.1%となっています。



(イ) 太陽光発電設備の導入意向

問 39 あなたは、太陽光発電設備を導入したいと思いますか。

➤ 「そう思う」が 4.5%、「どちらかといえばそう思う」が 22.0%で、合わせて 26.5%となっています。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた割合を下回っています。

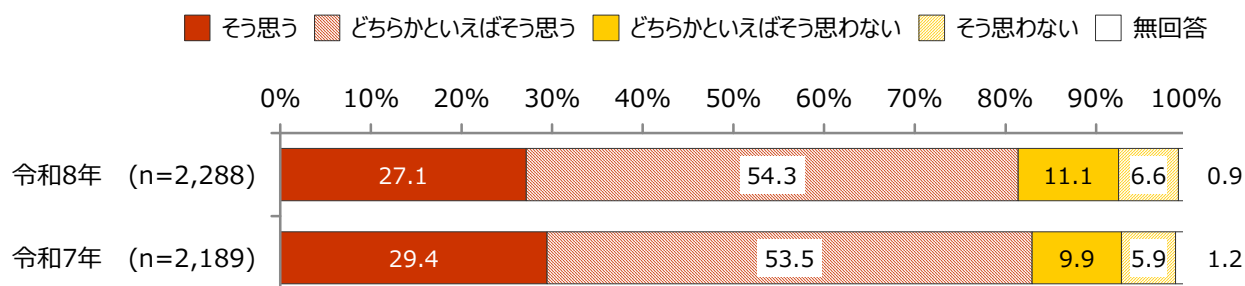


(5) 交通や住環境について

(ア) 市内の高速道路や幹線道路へのアクセス

問 40 あなたは、市内において高速道路へのアクセスや、国道や県道及び左岸バイパスなどの幹線道路を使った移動はしやすいと思いますか。

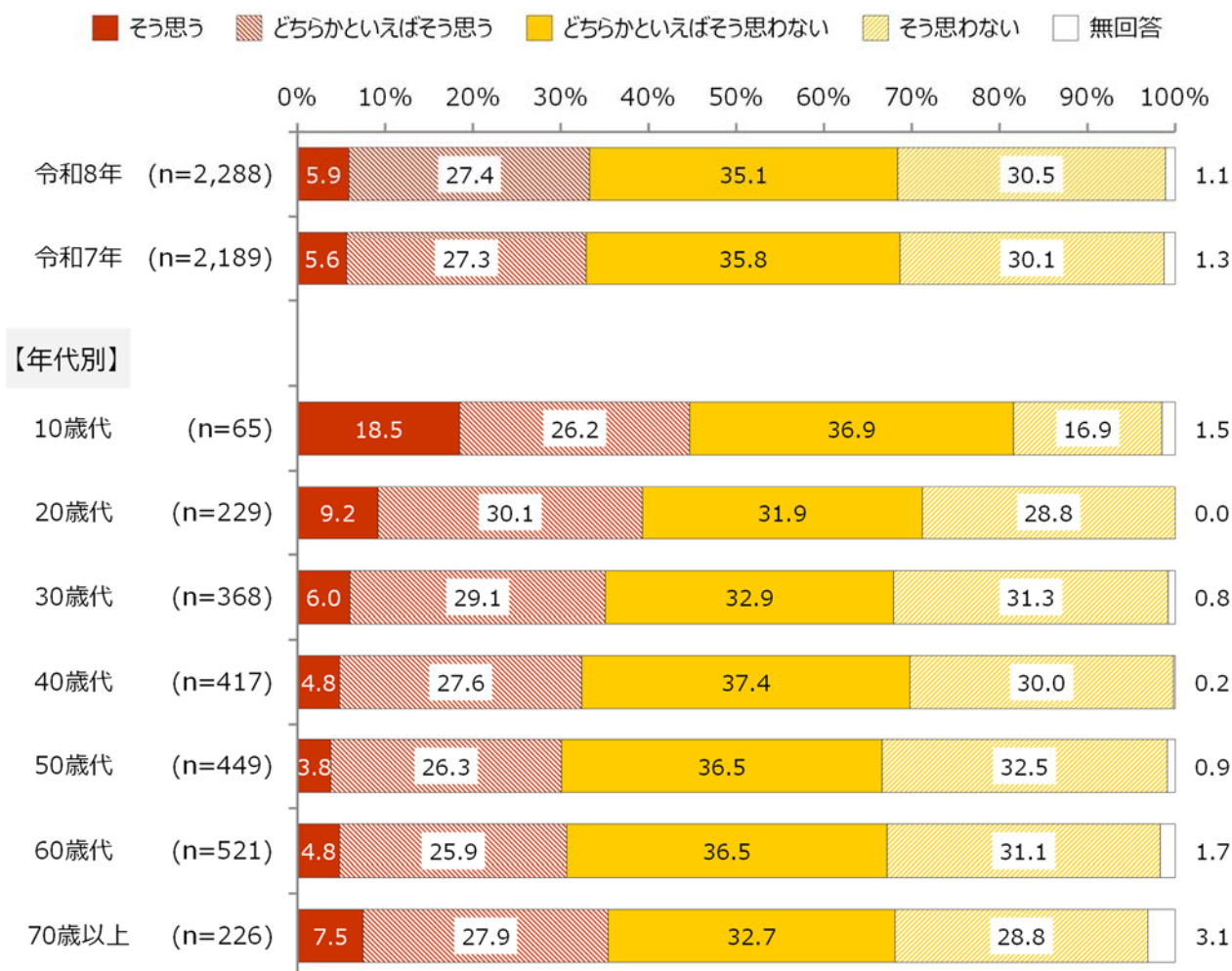
➤ 「そう思う」が 27.1%、「どちらかといえばそう思う」が 54.3%で、合わせて 81.4%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」合わせた割合を上回っています。



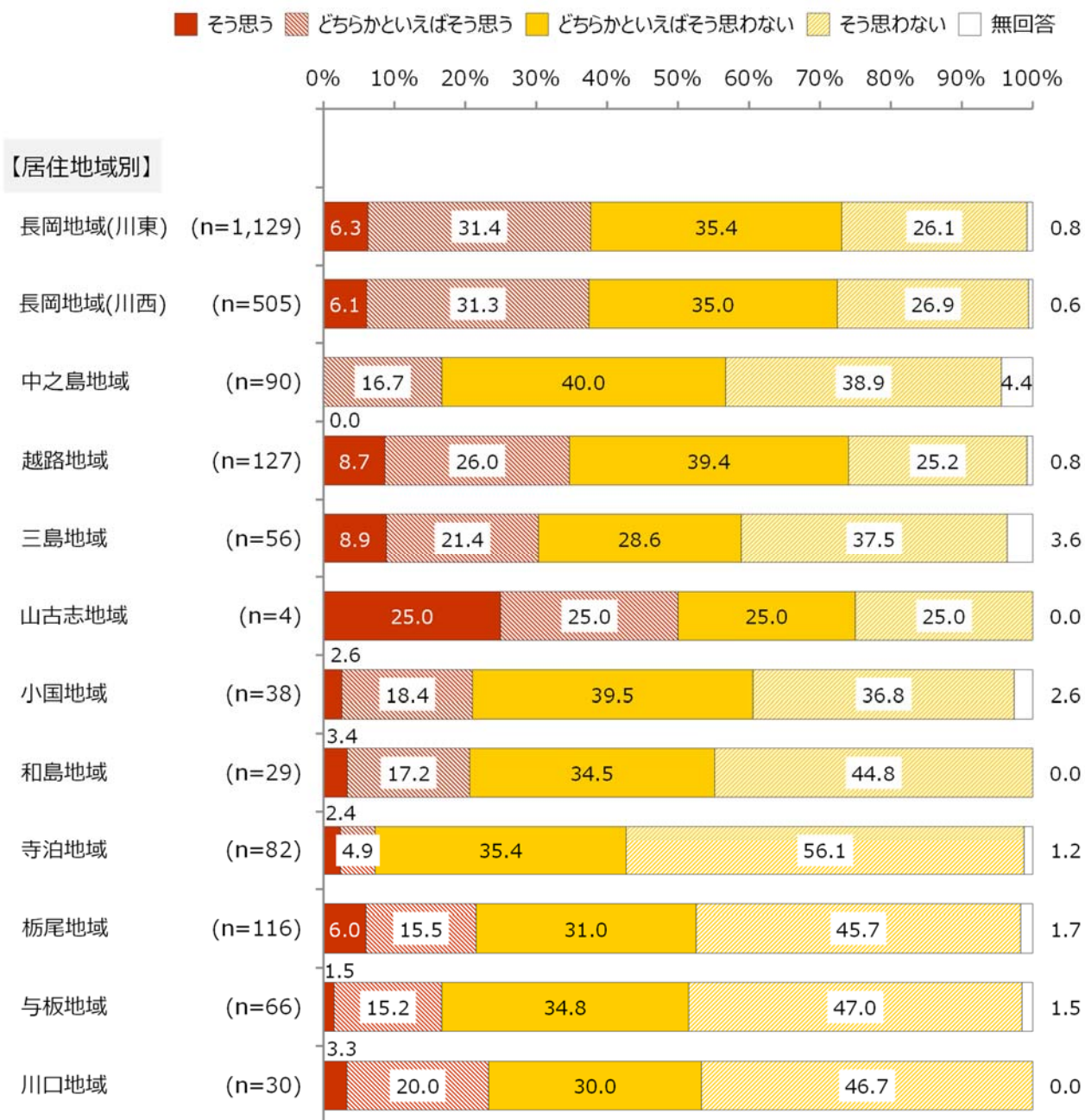
(イ) 市内での鉄道やバスなど公共交通による移動

問 41 あなたは、市内での鉄道やバスなど公共交通を使った移動はしやすいと思いますか。

- 「そう思う」が 5.9%、「どちらかといえばそう思う」が 35.1%で、合わせて 33.3%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合を下回っています。
- 年代別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が最も高いのは 10 歳代で、20～60 歳代までは年代が上がるにつれて低くなっています。



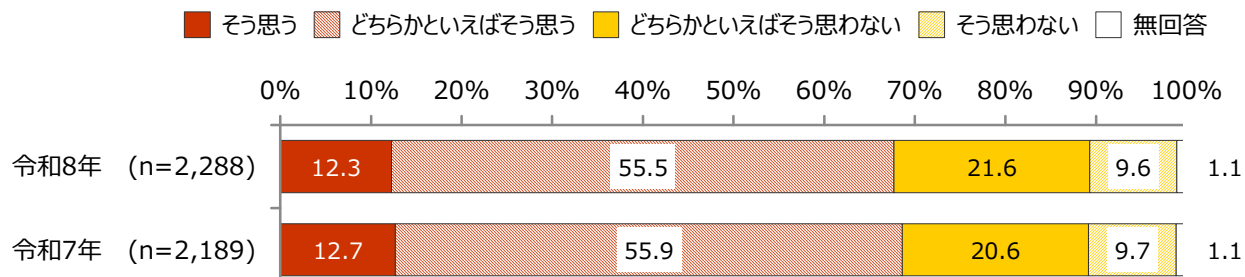
- 居住地域別でみると、長岡地域(川東)、長岡地域(川西)では「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合がやや高くなっています。
- 中之島地域、寺泊地域、与板地域では「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合が高くなっています。



(ウ) 住環境（景観、公園などの周辺環境）の快適性

問 42 あなたの現在の住環境（景観、公園などの周辺環境）は快適だと思いますか。

➤ 「そう思う」が 12.3%、「どちらかといえばそう思う」が 55.5%で、合わせて 67.8%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合を上回っています。



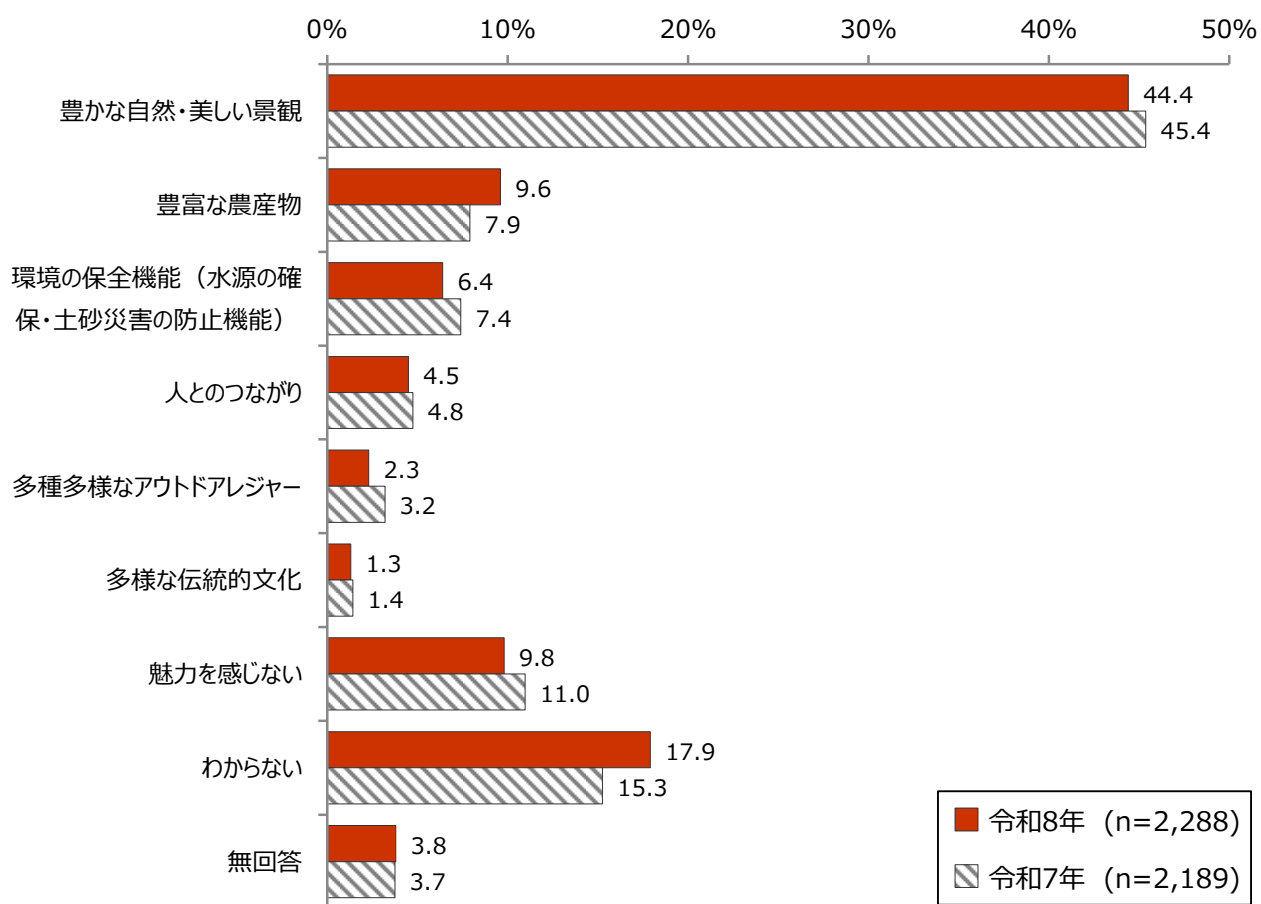
(6) 中山間地域について

(ア) 中山間地域の魅力

問 43 中山間地域（※）のどのような点に魅力を感じますか。（最も当てはまるもの1つ）

※中山間地域とは、平地の周辺部から山間部までの地域で、その地理的条件や人口の減少等により、農業生産及び生活条件が不利な地域をいいます。

➤「豊かな自然・美しい景観」が44.4%で最も高くなっています。他方、次いで「わからない」が17.9%、「魅力を感じない」が9.8%となっており、中山間地域に関心がない人や魅力を感じない人もいます。



➤ 居住地域別でみると、和島地域、栃尾地域、川口地域では、全体で最も割合が高かった「豊かな自然・美しい景観」が 10pt 以上低く、「魅力を感じない」が 5pt 以上高くなっています。

単位 (%)

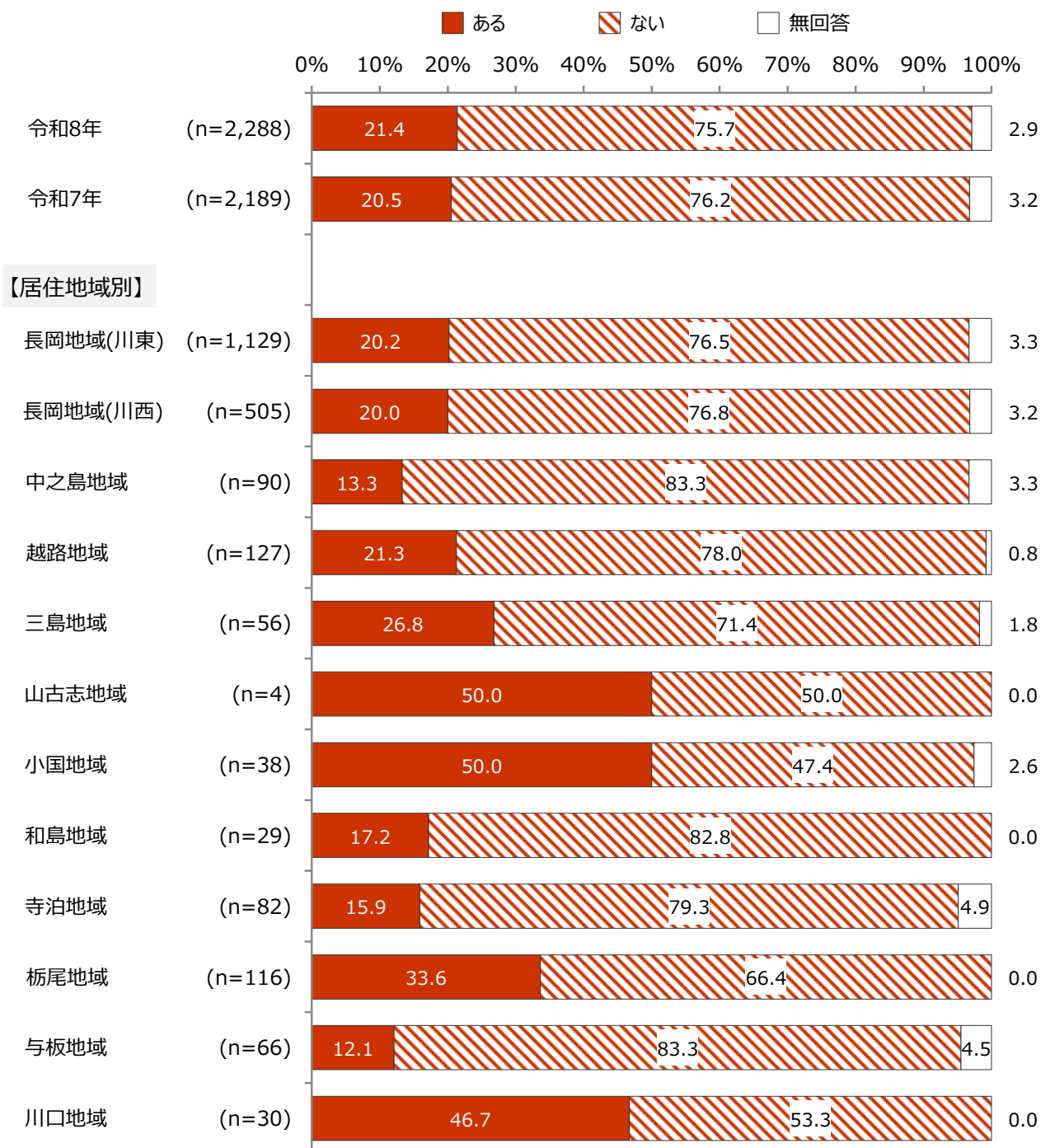
		n	豊かな自然・美しい景観	豊富な農産物	環境の保全機能（水源の確保・土砂災害の防止機能）	人とのつながり	多種多様なアウトドアレジャー	多様な伝統的文化	魅力を感じない	わからない	無回答
全体		2,288	44.4	9.6	6.4	4.5	2.3	1.3	9.8	17.9	3.8
居住地域別	長岡地域(川東)	1,129	45.5	11.1	6.7	4.0	2.5	1.4	8.2	16.0	4.5
	長岡地域(川西)	505	46.9	8.1	5.3	1.8	2.0	1.0	10.1	21.0	3.8
	中之島地域	90	40.0	8.9	4.4	4.4	1.1	2.2	5.6	27.8	5.6
	越路地域	127	48.0	6.3	7.9	4.7	3.9	3.1	8.7	15.7	1.6
	三島地域	56	44.6	7.1	5.4	7.1	0.0	0.0	17.9	16.1	1.8
	山古志地域	4	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	小国地域	38	39.5	13.2	2.6	13.2	0.0	0.0	10.5	18.4	2.6
	和島地域	29	27.6	0.0	6.9	10.3	3.4	3.4	17.2	27.6	3.4
	寺泊地域	82	41.5	8.5	8.5	11.0	0.0	0.0	9.8	18.3	2.4
	栃尾地域	116	32.8	9.5	9.5	10.3	3.4	0.0	18.1	14.7	1.7
	与板地域	66	43.9	9.1	4.5	4.5	1.5	1.5	12.1	19.7	3.0
	川口地域	30	33.3	10.0	6.7	6.7	6.7	0.0	23.3	13.3	0.0

全体と比べて +10pt以上 +5pt以上 -5pt以上 -10pt以上

(イ) 中山間地域への訪問の有無

問 44 過去1年間に、市内の中山間地域で開催するまつり・イベントへの参加や、自然体験等で市内の中山間地域を訪れたことがありますか。

- 「ある」が21.4%、「ない」が75.7%、となっています。
- 居住地域別でみると、小国地域、栃尾地域、川口地域で「ある」の割合が高くなっています。

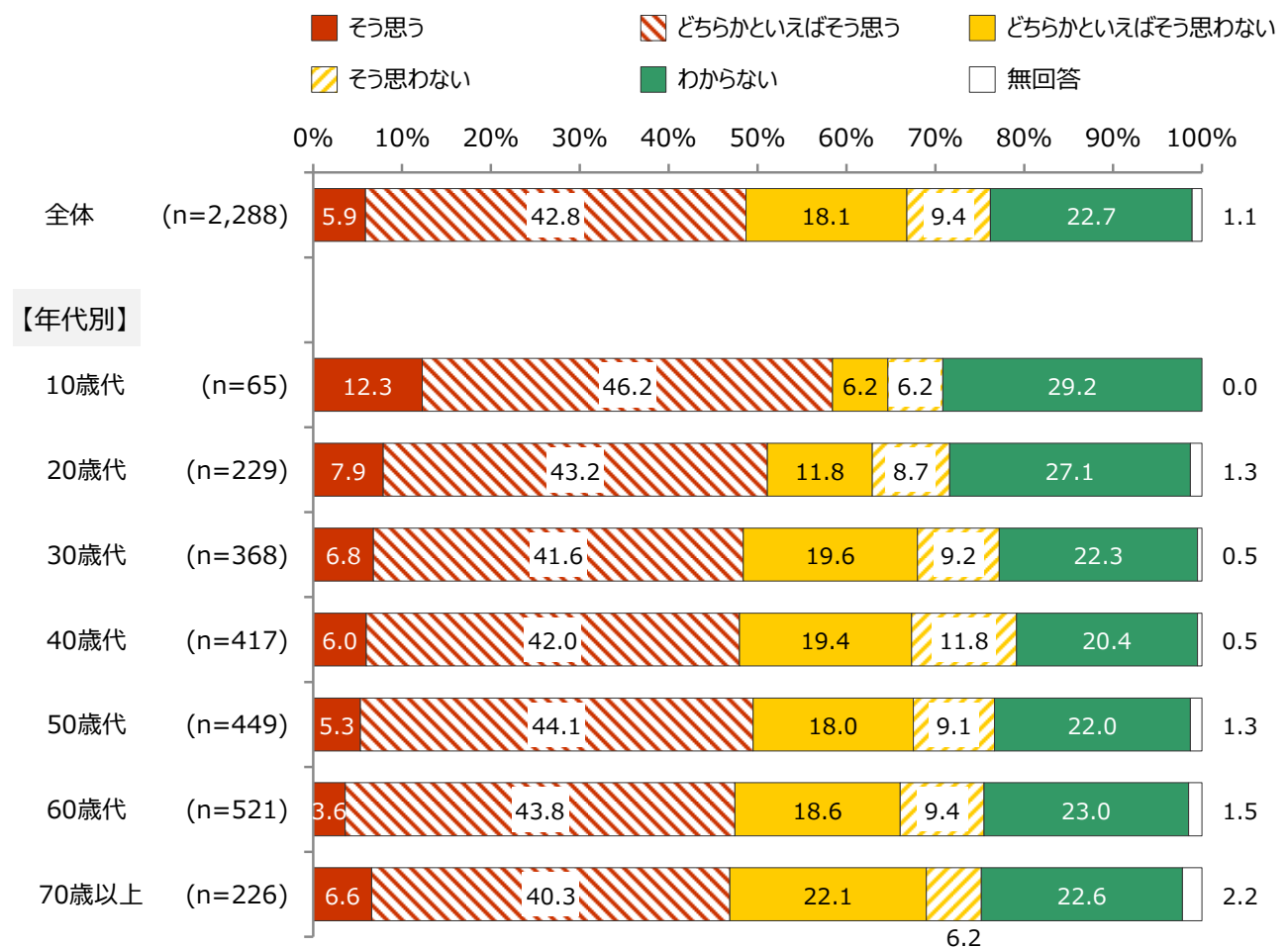


(7) 行政サービスについて

(ア) 市民にとって必要な行政サービスや政策

問 45 長岡市では、市民にとって必要な行政サービスや政策が実施されていると思いますか。

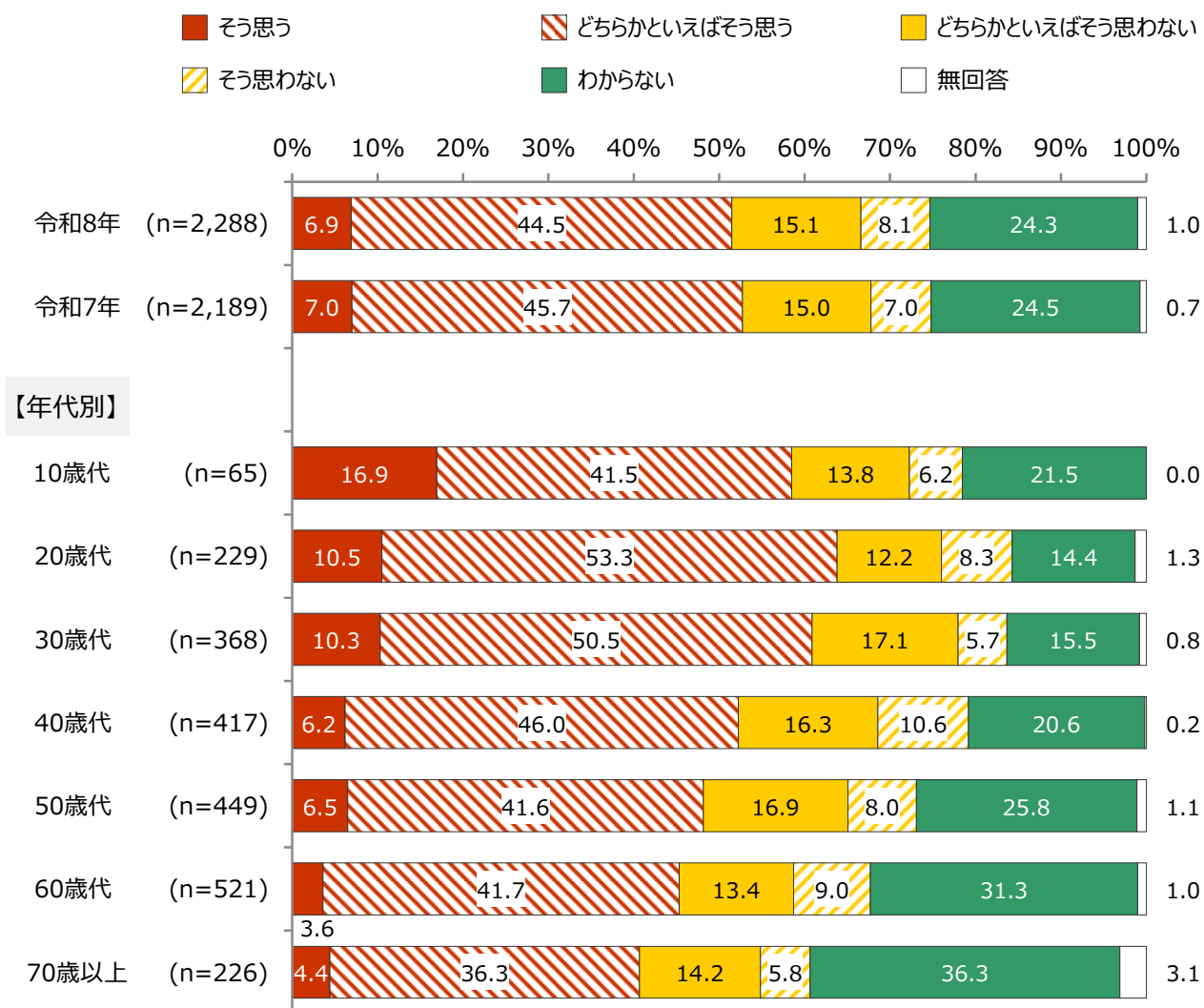
- 「そう思う」が 5.9%、「どちらかといえばそう思う」が 42.8%で、合わせて 48.7%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合を上回っています。
- 年代別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が最も高いのは 10 歳代で、年代が上がるにつれて低くなる傾向がうかがえます。



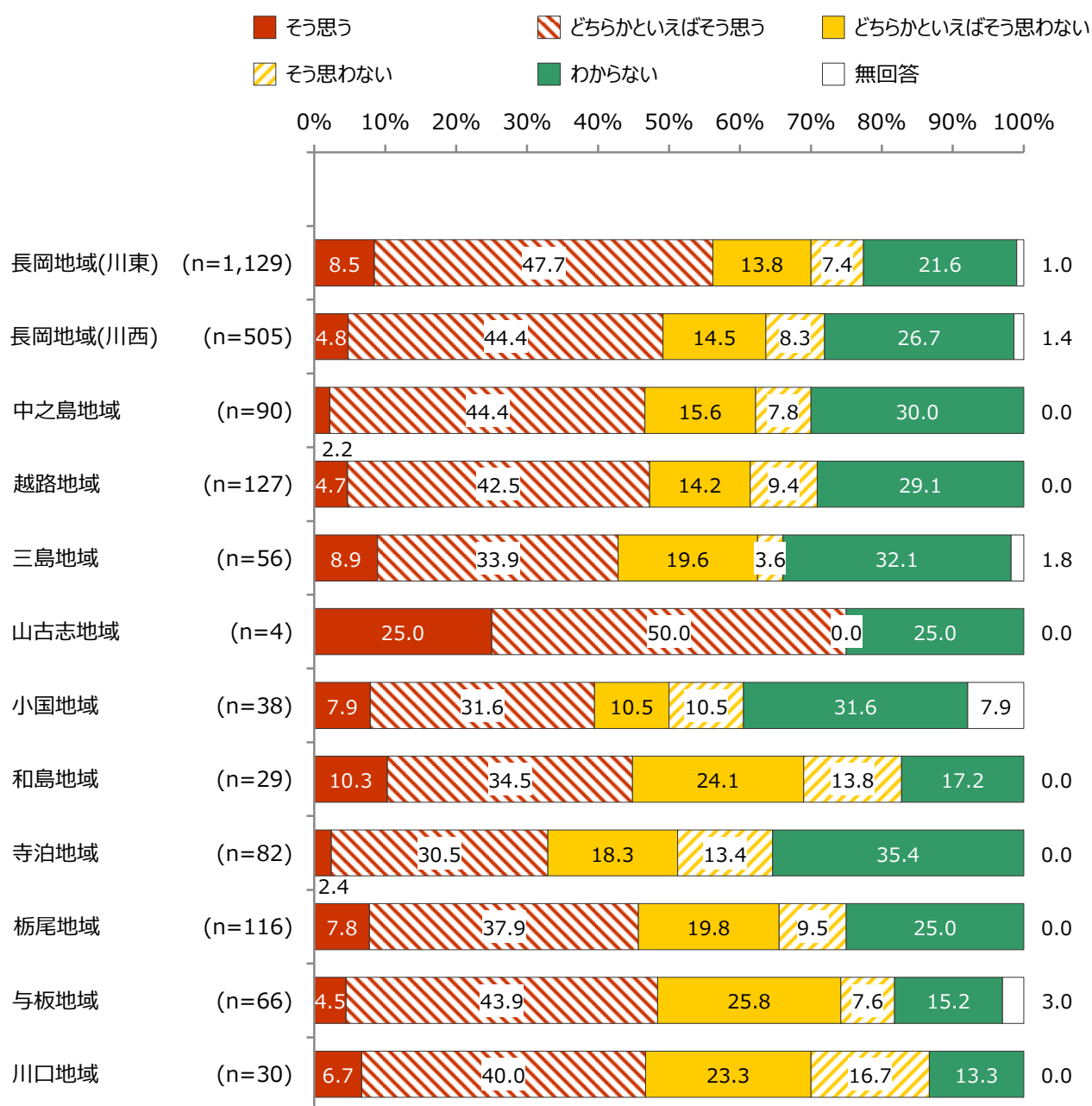
(イ) 利便性の高い行政サービスの提供

問 46 長岡市では、各種手続きのオンライン化やキャッシュレス決済など、利便性の高い行政サービスが提供されていると思いますか。

- 「そう思う」が 6.9%、「どちらかといえばそう思う」が 44.5%で、合わせて 51.4%となっています。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合を上回っています。
- 年代別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が最も高いのは 20 歳代で、30 歳以上では年代が上がるにつれて低くなる傾向がうかがえます。
- また、20 歳以上で年代が上がるにつれて「わからない」が高くなる傾向がうかがえます。



- 居住地域別でみると、すべての地域で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合を上回っています。
- 他方、「わからない」が30%を超えている地域もあることに留意が必要です。



(8) その他ご意見

問 47 その他ご意見がありましたらお聞かせください。

以下に、意見の抜粋を記します。

医療・福祉

- 中山間地域の医療機関、公共交通機関が少なくなることで、人口減少が進んでいることが心配です。
- 障害者用の福祉施設が少ないです。視覚障害のある障害者の施設がありません。
- 要介護度の違いで、負担の差があります。必要な支援も異なります。子育て支援同様、高齢者に対するその家族にも支援の充実をお願いします。

子育て・教育

- 子育て日本一のまちを目指している長岡市。それにふさわしいくらい、子育てに興味を持つ人が増えてほしい。そのための投資や広報などがさらに充実することを願います。
- 子育て支援に力を入れて育った子どもたちが長岡市に住み続けたいと思えるようなまちづくり、子育ての応援をしていきたいと思います。
- 子どもの医療費の全額補助、0歳児からの保育料無償化、不妊治療の補助など子育て支援の充実を希望します。
- 子育ての駅 ぐんぐん、てくてくなど、未就学児が楽しめる全天候型の遊び場は充実していると思います。ただ、小学生など少し大きくなった子ども達が楽しめる全天候型の遊び場が不足していると思います。

安心・安全

- 冬の降雪時の速やかな除雪体制を確立して安全な道路の確保を希望します。
- 各地域にある消雪パイプの老朽化問題に対する補助や対策のアナウンスをしてほしいです。
- 東京都より長岡市に移住しました。今年の雪には大変困りました。屋根の雪を降ろすにもどこの業者をお願いしたらいいのかわかりませんでした。市役所にお困りと相談窓口みたいなのがあると助かります。
- 排雪場の開設は大変助かっています。ただ、予算や運転手も含めた機材の手配が大変と思われますが、降雪量に応じてもう少し早くてもよいのではないかと思います。また、閉鎖についても、貯雪量も限られているとは思われますが、やはり降雪量に応じて調整していただきたいと思います。
- 近年冬、大雪が降ることが多く、一人暮らしで一軒家に住んでいるため、除雪がとても大変です。また、業者に頼むにしてもかなりお金がかかるので、高齢者だけでなく、困っている市民への支援をお願いしたいです。
- 子どもの通学路に街灯が少なく心配です。
- いつまでも治安のよい、夜も安心して歩ける長岡市であってほしいと願っています。

産業

- 地場の産業への支援及び広報に力を入れてほしいです。
- 就職先がないため、優秀な学生ほど長岡市に戻ってこないように思います。人口減少を防ぐには、まず長岡市に稼げる会社がたくさんあり、長岡市で就職してもいいと思わせる事が大事です。そのため大企業の誘致や起業の支援が必要だと思います。
- 私は将来的に新潟県に残るつもりです。しかし、周りの学生は、長岡市に愛着はあるものの県外に就職する人が大半です。理由としては魅力的な仕事がないこと、若者の楽しめる商業施設や遊び場が無いことです。課題解決の為に、国内の大手メーカーの工場や商業施設の誘致は必要不可欠だと考えます。
- 高校卒業後は多くの若者が流出していくと思います。魅力的な産業の育成、企業誘致をしていかないと、じり貧になると思います。
- 大型企業を誘致して雇用機会が増えるのはよいのですが、中小企業の人員が大型企業に流出し、中小企業が人員不足で業務継続が出来なくなる心配があります。
- 食料危機などに備えて食や農業に力を入れてほしいです。

観光・交流

- 花火のみならず、人が訪れたい情報発信に期待します。例えば、日本海に沈む夕日、信濃川沿いの散歩、夏でもひんやり栃尾の湧き水ルート。温泉はもちろん、日常の景色を楽しめる長岡市の魅力を再発見しましょう。
- 長岡市は空気が澄んで潤いがあり、美しい風土がとても魅力的だと思います。豊かな自然、伝統・文化、お米やお酒、花火など色々と強みがあると思うので、駅まわりを中心とした徒歩、歩行者に優しい、便利なまちづくりを計画してほしいです。長岡花火に 100 万人が訪れてくれるのだから、心地よくまちに滞在し、お金を落としてくれるように、商業施設を駅まわりにも増やしてほしいです。
- 歴史的な文化遺産が少ないと思います。そのため、他の地方都市と景色が変わらず個性がないように思います。
- 市外から長岡市に遊びに来た人にすすめられる観光、遊ぶスポットがないように感じます。
- 市立劇場などでライブを沢山したほうがいいと思います。県外から来る人もたくさんいるので、経済効果も得られると思います。
- 長岡市は文化、歴史の資源を活かしきれていないと思います。ポテンシャルのある都市だと思うので、魅力あるまちづくりによって移住・定住者が増える事を願います。

まちづくり・インフラ

- 子どもの教育施設の確保や主要インフラの整備といった将来につながる、若い人が長岡市に住み続けたいと思えるような施策を今後も重視し、拡充していただけるとありがたいです。
- 今、住んでいる若い人達が将来的に家族で住みたいと思える場所になってほしいです。
- 高齢者が車に頼らず生活できるよう、コンパクトシティとして戦略的に機能を集中させるべきだと思います。
- 長岡市に魅力を感じ、新潟市から転入してきました。両市とも市内の移動を自家用車に頼りすぎなところがありますので、駅から観光地、施設までの動線を意識した公共交通の充実に期待します。
- 市内全体の道路の補修を行ってほしいです。特にバイパスやバイパスまで行く道が酷いと感じます。
- 道路の白線が見えず、運転に不安を抱いています。また、特に駅周辺は複雑な三叉路や専用車線などがあり移住した者としては、運転が難しいと感じました。

- 住宅地が広がったことにより、以前は交通量が少なかった、いわゆる村の中の生活道路が大通りへの抜け道となり交通量が増えました。見通しが悪いのにスピードを落とさないのが怖い。標識設置や押しボタン信号の格上げについて取り組んでいただきたいと思います。

行政財政、行政サービス

- 合併旧町村において、職員人数が削減されています。適正な人員配置は必要ですが、削減を理由にサービスの低下が見受けられます。
- 市役所での対応は本当に親切・丁寧になりよい雰囲気です。
- 行政サービスのオンライン化や選挙のネット投票を積極的に進めてほしいです。
- スマホ市役所の取り組みが他市で進んでいます。導入するなら窓口ごとではなく、市全体で手続きのオンライン化を目指してほしいです。
- オンラインやキャッシュレス等に不慣れな人への対応も含めて検討してもらいたい。
- 新しい事業を導入・拡大するだけでなく効果検証の上、分かりやすく効果の高いものに統合・整理していただくようお願いしたい。
- 地域の財政的な観点から、今後もコンパクトシティを進めていくべきです。特に、山間部における居住環境にかかるインフラ投資は最小限に留め、市街地への誘導が必要と考えます。
- 天気が悪い日が多いこともあってか、心の体調を崩しやすい方が多いと思います。市民の幸福度が上がる取り組みがあると素敵だなと思います。最近、ミライエ長岡での取り組みに若者の活気を感じています。

その他

- 雇用や自然災害・鳥獣被害からの安全が守られる「ほどほど満足なまち」でよいと思います。その中で、力を入れない分野や便利な生活を諦めてもらう地域があるという考え方でよいと思います。自分含め不便な地域に住んでいる人まで等しく救おうとするのは限界があります。
- 長岡市の人たちの人間性はよいと思うので何か事が起きた時などの助け合いや、相談出来たりできると思います。その相談の力を強く、親切に保ってほしい。
- お金も人も足りないのが現実です。少ないなりに、知恵を出し合って、上手に手抜きをしていくような柔軟な自治体になったらいいと思います。
- もっと地域住民への意見や要望を聞いてもらえる場があるとよいと思います。